SoftBank Connect Card

ソフトバンク コネクトカード C01SI

# 取扱説明書

SoftBank

# はじめに

このたびは、「C01SI」をご利用いただき、まことにありがとうございます。
**C01SI をご利用の前に、本書をご覧になり、正しくお使いください。**

C01SI は、HSDPA/W-CDMA 方式に対応しております。

**C01SI は、日本国内仕様ですので海外でご使用いただくことはできません。**

C01SI が使用できる環境は次のとおりです。

CompactFlash Type Ⅱまたは PC カード Type Ⅱ（PC カードアダプタ使用時）のスロットを持つパソコンで、以下の OS を搭載したもの。

- Windows® Vista Ultimate
- Windows® Vista Home Premium
- Windows® Vista Home Basic
- Windows® Vista Business
- Windows® XP Professional (SP1 または SP2)
- Windows® XP Home Edition (SP1 または SP2)
- Windows® 2000 Professional (SP4)
- Windows® Me※
- Windows® 98 Second Edition※
- Mac OS® X 10.2.5 以降 ※

**※Windows Me/98SE、Mac OS では、OS の標準モデムドライバとダイヤルアップでのご利用になります。また、Windows Me/98SE は、Microsoft 社の正式サポートが終了しております。動作確認をしておりますが、動作保証するものではありません。**

上記に該当する場合でもパソコン本体、接続されている周辺機器、使用するアプリケーションなどのご利用環境によって、正常に動作しない場合があります。
最新の動作確認パソコンなどの技術情報はセイコーインスツル株式会社のホームページでご案内しています。
http://www.sii.co.jp/sb/

C01SI は発信専用で着信はできません。

**ご注意**

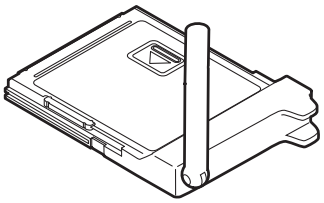
- **本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。**
- **本書の内容は、将来予告なしに変更することがあります。**
- **本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気付きの点がありましたら「お問い合わせ先（☞ 69 ページ）」までご連絡ください。**
- 重要 **本記号は注意を表す内容であることをお知らせするものです。**
- 補足 **本記号はヒントを表す内容であることをお知らせするものです。**
- ☞ **本記号は参照ページを示しています。**

本書に記載されている会社名および商品名は、各社の商標ならびに登録商標です。
- **Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。**
- **CompactFlash は米国 SanDisk 社の登録商標であり、CFA にライセンスされています。**
- **Mac、PowerBook、Mac OS は Apple Computer, Inc. の登録商標です。**
- **商品名および製品名などは、一般に各社の商標または登録商標です。**

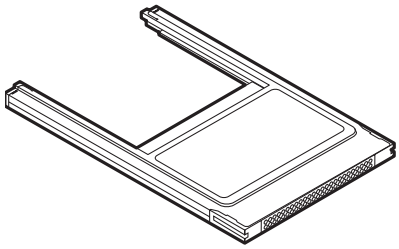
## 同梱品について

次の同梱品がそろっているか確認してください。万一、不足しているときはお買い上げの販売店までご連絡ください。

### ソフトバンク コネクトカード　C01SI

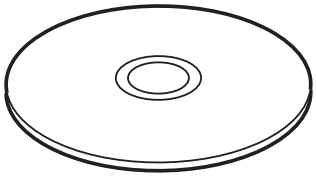


### PC カードアダプタ



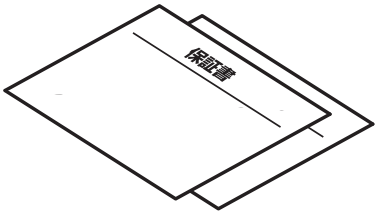
※ このアダプタは C01SI 専用です。
他の CF カードにご使用いただくことはできません。

### セットアップ CD-ROM



### スタートアップガイド

### 保証書（2 枚）



## 安全上の注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになった後は、大切に保管してください。
- 製品本体および取扱説明書には、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- お子様がお使いになるときは、保護者の方が取扱説明書をよくお読みになり、正しい使い方をご指導ください。
- この取扱説明書内で「本製品」という記述は、２ページで紹介している同梱品すべてが対象となります。
- 表示と図記号の意味は次のようになっています。内容を理解してから本文をお読みください。

| | |
|---|---|
| ⚠危険 | “取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（※1）を負うことがあり、その切迫の度合いが高いこと”を示します。 |
| ⚠警告 | “取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（※1）を負うことが想定されること”を示します。 |
| ⚠注意 | “取扱いを誤った場合、使用者が傷害（※2）を負うことが想定されるか、または物的損害（※3）の発生が想定されること”を示します。 |

**※１：重傷とは失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものを指します。**
**※2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などを指します。**
**※3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を指します。**

■図記号の説明

| | |
|---|---|
| 禁止 | 禁止（してはいけないこと）を示します。<br>具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。 |
| 指示 | 指示する行為の強制（必ずすること）を示します。<br>具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。 |

■免責事項について

- **地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意、または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。**
- **本製品の使用、または使用不能から生ずる付随的な損害（記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。**
- **取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。**
- **当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。**

# ⚠ 危険

分解禁止

**本製品を分解・改造・修理しないこと**

本製品での火災・感電の原因となります。本製品の改造は電波法違反になります。
故障したときの修理は、最寄りの「ソフトバンクショップ」または「お問い合わせ先(☞69ページ)」までご連絡ください。

火気禁止

**本製品を火の中に入れたり、加熱しないこと**

本製品が発熱・破裂・発火の原因となります。なお、水に濡れた場合でも加熱用機器などで強制的に乾燥させないでください。

火気禁止

**本製品を火のそば、ストーブのそばなどの高温の場所で使用・放置しないこと**

本製品が発熱・破裂・発火やUSIMカードのデータ消失の原因となります。

水濡れ禁止

**本製品を水や汗、海水などで濡らさないこと**

本製品が発熱・破裂・発火・USIMカードのデータ消失の原因となります。誤って水などの中に落としたときは、最寄りの「ソフトバンクショップ」または「お問い合わせ先（☞69ページ)」までご連絡ください。

水濡れ禁止

**本製品を屋外や浴室など、水がかかる場所に置かないこと**

本製品が濡れると、発熱・破裂・発火・USIMカードのデータ消失の原因となります。

水濡れ禁止

**本製品の周りにコップや花びんなど、液体の入った容器を置かないこと**

液体がこぼれて濡れると、発熱・破裂・発火・USIMカードのデータ消失の原因となります。

禁止

**本製品を落としたり、強い衝撃を与えないこと**

本製品が発熱・破裂・発火やUSIMカードのデータ消失の原因となります。

禁止

**本製品をガソリンスタンドなど引火の恐れのある環境で使用しないこと**

本製品をガソリンなどの引火性物質や粉塵のある場所で使用すると、火災や爆発の原因となります。

# ⚠ 警告

禁止

**自動車などの運転中に本製品を使用しないこと**

交通事故の原因となります。運転をしながら電話機を使用することは、法律で禁止されています。運転者が使用する場合は、駐車を禁止されていない安全な場所に止めてからご使用ください。

禁止

**高精度な電子機器の近くでは本製品を使用しないこと**

電子機器に影響を与える場合があります。

影響を与えるおそれのある機器の例：心臓ペースメーカー・補聴器・その他の医用電気機器・火災報知器・自動ドアなど。医用電気機器をお使いの場合は機器メーカーまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。

指示

**長時間使用しない場合は、パソコンや PDA から本製品を抜くこと**

感電・火災・故障の原因となります。

禁止

**航空機内などの使用を禁止された場所では本製品を使用しないこと**

電子機器などに影響を与え、事故の原因となります。

指示

**雷鳴が聞こえた場合はただちに使用を中止すること**

落雷・感電の原因となります。雷鳴が聞こえた場合は、ご使用を中止し、安全な場所へ移動してください。

指示

本製品に発煙・異臭などの異常が発生したり、破損したときは、すぐ使用を中止し、最寄りの「ソフトバンクショップ」または「お問い合わせ先（☞ 69 ページ）」までご連絡ください。

指示

**植込み型心臓ペースメーカー、植込み型除細動器や医用電気機器の近くで本製品を使用する場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与えるおそれがあるため、次のことを守ること**

1. 植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、植込み型心臓ペースメーカー等の装置部位から 22cm 以上離して携行および使用してください。
2. 満員電車の中など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、本製品の使用をひかえてください。電波により植込み型心臓ペースメーカーなどの作動に影響を与える場合があります。
3. 医療機関の屋内では、次のことに注意してご使用ください。
   - 手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）には本製品を持ち込まない
   - 病棟内では、本製品を使用しない
   - ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、本製品を使用しない
   - 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止等の場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従う
4. 医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合（自宅療養等）は、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。

ここで記載している内容は、「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」（不要電波問題対策協議会「平成 9 年 4 月」）に準拠、ならびに「電波の医用機器等への影響に関する調査研究報告書」（平成 13 年 3 月「社団法人　電波産業会」）の内容を参考にしたものです。

# ⚠ 注意

禁止

**本製品を直射日光の強いところや炎天下の車内など、高い温度になるところで使用・放置しないこと**

本製品の発熱・発火やUSIMカードのデータ消失の原因となります。

禁止

**本製品を幼児の手の届く場所には置かないこと**

幼児がケーブルや部品などで遊ばないようにご注意ください。ケーブルが首に巻きついたり、パソコンや本製品が落下してけがをする恐れがあります。
また、幼児が部品等を誤って飲み込むと、窒息のおそれがあります。

禁止

**車両電子機器に影響を与える場合は使用しないこと**

自動車内で使用した場合、車種によりまれに車両電子機器に影響を与えるものがあります。安全走行を損うおそれがありますので、そのような場合は使用しないでください。

禁止

**ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないこと**

落下して、けがや故障の原因となります。

禁止

**汗をかいた手で触ったり、汗をかいた衣服のポケットに入れないこと**

発熱・故障の原因となる場合があります。

禁止

**人の混雑している場所では本製品を使用しないこと**

アンテナが人にあたり、思わぬけがをしたり、周囲の方の迷惑になるおそれがあります。

指示

**本製品内にごみやほこりなどが混入しないように使用および保管すること**

故障の原因となる場合があります。

指示

**ご使用の際は、本製品を身体から1cm以上離すこと**

# ⚠ 注意

誤って本製品の部品を飲み込んでしまった、または皮膚に異常を感じた場合は、必ず専門の医師に相談してください。

本製品は以下に記載の材料の使用や表面処理を施しております。

| | | |
|---|---|---|
| C01SI | アンテナ | ポリエステルエラストマー樹脂<br>ABS 樹脂<br>銅／ニッケルメッキ<br>銅／ボロンメッキ・潤滑メッキ |
| | 外装ケース | ポリカーボネイト樹脂+ GF20%<br>ステンレス |
| | 意匠プレート | ポリカーボネイト樹脂 |
| | シール | PET 樹脂 |
| | CF コネクタ | LCP 樹脂 |
| | ネジ | 鉄鋼材／ニッケルメッキ |
| | イジェクトレバー | ポリカーボネイト樹脂 +GF20% |
| PC カードアダプタ | 外装カバー | ステンレス |
| | シール | PET 樹脂 |
| | フレーム | PBT 樹脂 |
| | 68 ピンコネクタ | LCP 樹脂 |
| | シャッター | PPS 樹脂 |
| | 接触バネ | ステンレス |
| | シャッターロックバネ | ステンレス |
| | コンタクト | 銅合金 |
| CD-ROM | 印刷面 | アクリル酸エステル組成物 |
| | データ面 | ポリカーボネイト樹脂 |
| 梱包箱 | 外装ケース | ポリプロピレン樹脂 |
| | クッション | ポリプロピレン樹脂 |

# ⚠注意　USIM カードの取り扱いについて

指示

USIM カードを取り外す際に、手や指を傷つける可能性がありますのでご注意ください。

指示

USIM カードを使用する機器は、当社が指定したものを使用してください。指定品以外のものを使用した場合は、データの消失や故障の原因となります。
指定商品につきましては「お問い合わせ先（☞ 69 ページ）」までご連連絡ください。

指示

乳幼児の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込んだり、けがなどの原因となります。

指示

お手入れは乾いた柔らかい布などでふいてください。

禁止

USIM カードの挿入・取り出しの際には必要以上に力を入れないようにしてください。

禁止

分解、改造をしないでください。データの消失、故障の原因となります。

指示

ご使用中、USIM カードが温かくなることがありますが、異常ではありませんのでそのままご使用ください。

禁止

他社製品の IC カードリーダーなどに、USIM カードを挿入し故障した場合、お客様ご自身の責任となり当社では一切責任を負いかねますのでご注意ください。

禁止

USIM カードを落としたり、衝撃を与えないでください。故障の原因となります。

禁止

USIM カードを曲げたり、重いものを載せたりしないでください。故障の原因となります。

禁止

USIM カードを濡らさないでください。水やペットの尿などの液体が付着すると故障の原因となります。

禁止

IC チップ部分を傷つけないでください。故障の原因となります。

禁止

火の中に入れたり、加熱しないでください。溶損、発熱、発煙やデータの消失、故障の原因となります。

禁止

IC チップ部分を不用意に触れたりショートさせないでください。データの消失、故障の原因となります。

禁止

USIM カードを火のそば、ストーブのそばなど、高温の場所で使用、放置しないでください。溶損、発熱、発煙やデータの消失、故障の原因となります。

禁止

保管の際には、直射日光が当たる場所や高温多湿な場所には置かないでください。故障の原因となります。

指示

IC チップ部分はいつもきれいな状態でご使用ください。また他社の USIM カードを C01SI に挿入しないでください。

禁止

USIM カードはほこりの多い場所には保管しないでください。故障の原因となります。

## USIM カードについてのその他ご注意

- USIM カードの所有権は、ソフトバンクモバイル株式会社（以降、当社と呼びます）に帰属します。
- 紛失・破損などによる USIM カードの再発行は有償となります。
- 解約・休止などの際は、USIM カードを当社にご返却ください。
- お客様からご返却いただいた USIM カードは、環境保全のためリサイクルされています。
- USIM カードの仕様、性能は予告なしに変更することがあります。ご了承ください。
- お客様ご自身で USIM カードに登録された情報内容は、別途、メモなどに控えて保管することをおすすめします。万一、登録された情報内容が消失した場合でも、当社では一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- 国内外を問わず、USIM カードならびに C01SI（USIM カード挿入済み）の盗難・紛失の際は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。緊急利用停止の手続きは「お問い合わせ先（☞ 69 ページ）」までご連絡ください。
- C01SI の USIM カードをソフトバンク携帯電話にて使用し、通話料金の上限設定を行った場合、USIM カードを C01SI に戻して使用すると 64K デジタル通信をご利用いただけない場合があります。通話料金の上限設定をあらかじめソフトバンク携帯電話で解除してから、USIM カードを C01SI でご使用ください。

## ソフトバンク携帯電話をお使いのお客さまへ

- ソフトバンク携帯電話にて使用していた USIM カードを C01SI に使用する場合は、以下の点にご注意ください。
  ・ソフトバンク携帯電話でお申し込みの料金プランが適用されます。
  ・電話、SMS、TV コール等、全ての着信ができません。
  ・ ソフトバンク携帯電話向けに送信された SMS は、C01SI を使用中には廃棄されます。その後、ソフトバンク携帯電話に USIM カードを戻しても廃棄された SMS は受信できません。
  ・ ソフトバンク携帯電話で通話料金の上限設定を行っていると、C01SI で 64K デジタル通信をご利用いただけない場合があります。通話料金の上限設定をあらかじめソフトバンク携帯電話で解除してから、USIM カードを C01SI でご使用ください。

## コンピュータウイルスに関するご注意

- インターネット接続を行う場合は、ウイルス感染などを防ぐためにウイルス対策ソフトのご利用やパソコンのシステムを定期的にアップデートしてください。

## お取り扱い上のご注意

- 本製品を次のような場所で使用したり、放置しないでください。
  －結露する場所
  －極度に高温や低温の場所
  －湿気が多い場所や水がかかる場所
  －直射日光の当たる場所
  －ほこりの多い場所
  －薬品や有害なガスに触れる可能性のある場所
  万一、本製品から異常な発熱や発煙、異臭が生じた場合は、ただちに本製品をご使用のパソコンから抜き取ってください。お客様による修理は危険ですので、絶対におやめください。
- 本製品は、使用環境により本体が熱くなることがありますが異常ではありません。この場合、本製品の側面を持って、取り外してください。
- 本製品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。
- 本製品を曲げたり、無理な力を加えないでください。
- C01SI を PC カードアダプタに差し込む際には、ラベル面をそろえて、PC カードアダプタのガイド溝にあわせて奥までしっかりと差し込んでください。差し込みにくい場合は、無理に差し込まず、向きを確認してください。
- 本製品をパソコンのスロットに挿入したまま長期間保存しないでください。
- 本製品を取り出す際、パソコン本体にイジェクトレバーがある場合には、レバーを使用して、取りはずしてください。
- 本製品がパソコンのカードスロットにスムーズに挿入できなかったり、挿入時に違和感を感じる場合は、無理に挿入せず C01SI およびカードスロットの点検を行ってください。
- 本製品を鞄などに入れて持ち運ぶ際は、必ず C01SI 収納ケースに入れるようにしてください。本製品単体で持ち運ぶと故障の原因となる恐れがあります。
- 火中への投入はおやめください。
- 正しい方向に挿入してください。

## 付属ソフトウェアに関するご注意

製品に付属のソフトウェアの使用にあたり、下記の事項にご注意ください。

- お客様には、本ソフトウェアの使用権のみが譲渡されます。著作権が移転するものではありませんので、第三者への譲渡・販売などはできません。
- 本ソフトウェアのコピーは、保管（バックアップ）の目的にのみ許可されます。他人への譲渡・販売等の目的でコピーをすることはできません。
- 本ソフトウェアのご使用にあたり、生じたお客様の損害および第三者からのお客様に対する損害の請求については、当社および販売店などはその一切の責任を負いません。

## CO1SI に関するご注意

- 本製品の LED（円形）「LED について（☞ 16 ページ）」が点滅している場合、通信が不安定となる恐れがあります。LED（円形）が安定して点灯している状態で通信を行ってください。ただし、LED（円形）が安定して点灯している場合でも、回線が混んでいて通信ができない場合があります。この場合は、しばらくしてからもう一度接続しなおしてください。
- 本製品は使用中に熱くなることがあります。取り扱いにはご注意ください。

## その他ご使用にあたってのご注意

- パソコンのバッテリー残量が不足した状態では、動作が不安定になります。バッテリーの残量をよく確認の上、お使いください。バッテリーが不足していた場合、AC アダプタを接続するなど安定した状態にしてください。
- 通信中もしくは本製品へ電源供給中に本製品を引き抜かないでください。また本製品へ電源供給中にパソコンをシャットダウン、レジュームなどの状態にしないでください。
- テレビやラジオのそばで本製品を使用すると、画面が乱れたり雑音が入ったりする場合があります。この場合、テレビやラジオから離してお使いください。
- 次のような場合は通信ができなかったり、雑音が入ることがあります。
  - 製氷倉庫など特に温度が下がるところに置かないでください。正常に動作しないことがあります。
  - 金属製家具などの近くは避けてください。電波が届きにくくなります。
  - 電気製品・AV・OA 機器などの磁気を帯びているところや磁波が発生しているところに置かないでください。（電子レンジ、スピーカー、テレビ、ラジオ、ファクシミリ、蛍光灯、ワープロ、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など）
  - 磁気や電気雑音の影響を受けると、通信ができなくなることがあります。特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります。
  - 放送局や無線局などが近いときは、移動してみてください。電波が強すぎるときは使用できないことがあります。
- 誤った操作をしたときは、パソコンの電源を一度切り、電源を入れ直してください。

# 目　次


はじめに …… 1
同梱品について …… 2
安全上の注意 …… 3
USIM カードについてのその他ご注意 …… 9
ソフトバンク携帯電話をお使いのお客さまへ …… 9
コンピュータウイルスに関するご注意 …… 9
お取り扱い上のご注意 …… 10
付属ソフトウェアに関するご注意 …… 11
C01SI に関するご注意 …… 11
その他ご使用にあたってのご注意 …… 11

## お使いになる前に　14

利用できる通信方式 …… 15
各部の名称とはたらき …… 16
C01SI …… 16
LED について …… 16
USIM カードを取り付ける …… 17
USIM カードの取り付け／取り外し …… 17
● 取り付け …… 17
● 取り外し …… 17
パソコンへ C01SI を取り付ける …… 18
パソコンへの取り付けかた …… 18
取り外しかた …… 18

## セットアップする　19

セットアップの方法について …… 20
ユーティリティのご紹介 …… 21
ソフトバンク コネクトカード ユーティリティ for C01SI …… 21
SoftBank Packet Counter for Mac OS X …… 21
Windows Vista/XP/2000 でお使いの場合 …… 22
ソフトバンク コネクトカード ユーティリティ for C01SI を使って接続する場合 … 22
● TCP/IP 環境を最適化する …… 22
● ソフトバンク コネクトカード ユーティリティ for C01SI とC01SI ドライバのインストール …… 23
● アンインストール …… 24
● インターネットに接続する …… 27

Windows のダイヤルアップを使って接続する場合 …… 28
TCP/IP 環境を最適化する …… 28
C01SI ドライバのインストール …… 29
インターネットに接続する …… 30
**Windows Me でお使いの場合** …… **31**
C01SI を認識させる …… 31
インターネットに接続するための各種設定をする …… 33
Microsoft ネットワーク共有サービスを OFF にする …… 37
インターネットに接続する …… 39
**Windows 98SE でお使いの場合** …… **40**
C01SI を認識させる …… 40
インターネットに接続するための各種設定をする …… 43
Microsoft ネットワーク共有サービスを OFF にする …… 46
インターネットに接続する …… 48
**Mac OS でお使いの場合** …… **49**
モデムスクリプトファイル（CCL ファイル）のインストール …… 49
インターネットに接続するための各種設定をする …… 50
インターネットに接続する …… 52

**困ったときに 53**

Windows Vista/XP/2000 の場合 …… 54
Windows Me/98SE の場合 …… 57
Mac OS の場合 …… 60
C01SI が動作しない場合の確認手順 …… 62
Windows Vista の場合 …… 62
Windows XP の場合 …… 63
Windows 2000 の場合 …… 64
Windows Me/98SE の場合 …… 66

**お問い合わせ先 68**

**お問い合わせ先** …… **69**

**付　録 70**

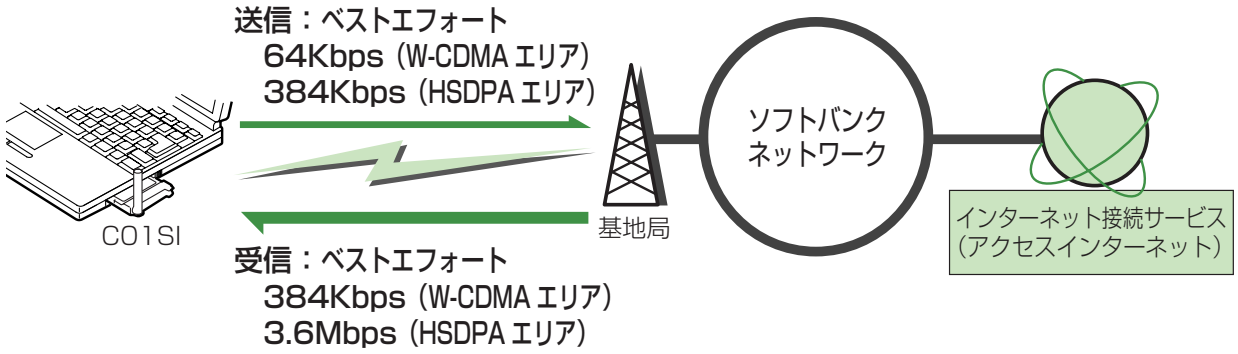
**仕　様** …… **71**

# お使いになる前に


利用できる通信方式 …… 15
各部の名称とはたらき …… 16
C01SI …… 16
LED について …… 16
USIM カードを取り付ける …… 17
USIM カードの取り付け／取り外し …… 17
パソコンへ C01SI を取り付ける…… 18
パソコンへの取り付けかた …… 18
取り外しかた …… 18

# 利用できる通信方式

## ●パケット通信



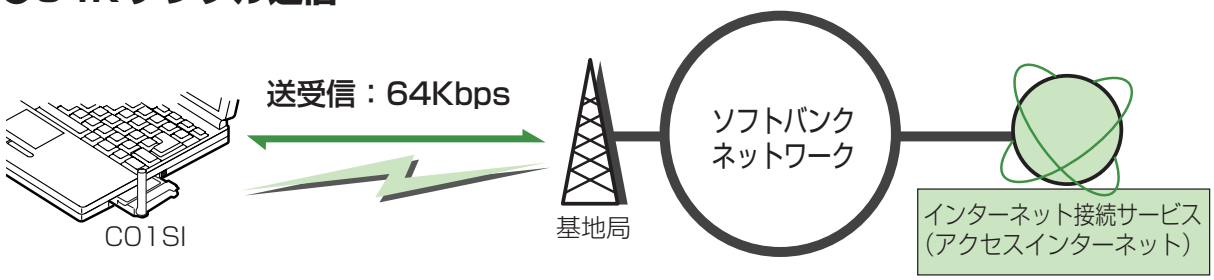

**※ベストエフォート方式のため、回線の混雑状況や通信環境などにより通信速度が低下、または、通信できなくなる場合があります。**

パケット通信とは、データを「パケット」と呼ぶ単位に分割して送受信する通信方式のことをいいます。送受信したデータ量に応じて通信料が課金されます。

### 補　足

- 「アクセスインターネット」とは、ソフトバンクが提供するプロバイダ契約の不要なインターネット接続サービスです。ご利用には、アクセスインターネット専用通信料金が適用されます。
- データ量の大きい画像や動画データの通信を行うと、通信料が高額になる恐れがありますのでご注意ください。

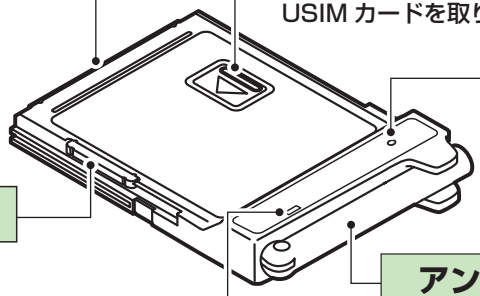
## ●64K デジタル通信




64K デジタル通信は 64Kbps の通信速度で接続している時間に応じて、通信料が課金される通信方式です。

# 各部の名称とはたらき

## C01SI



**CF コネクタ**

CF カードスロットの接続部です。

**イジェクトレバー**

USIM カードを取り外す時に使用します。

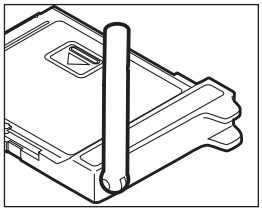
**LED（円形）**

**USIM カード挿入部**

**LED（長方形）**

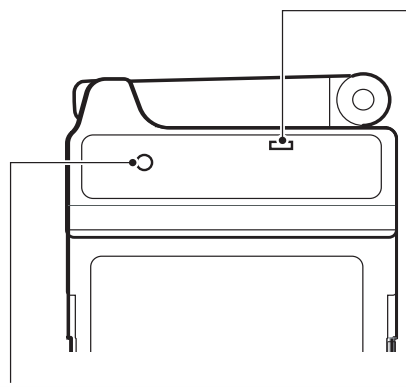
**アンテナ**

- 通信するときはアンテナを立ててください。
- アンテナに無理な力を加えないでください。故障の原因となります。



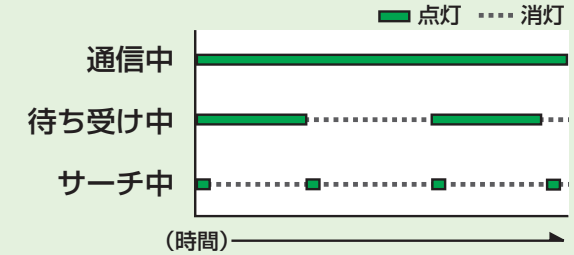
## LED について

C01SI の通信の種類や状態、電波状態を LED の点灯色や点滅のしかたでお知らせします。



**LED（長方形）※点灯・点滅色は緑のみ**

●通信方式（W-CDMA/HSDPA）の状態確認




**LED（円形）※1**

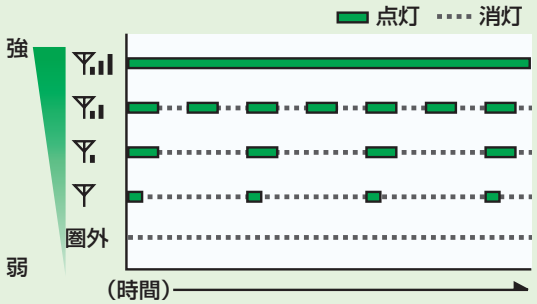
●通信の種類

- 橙　：待ち受け中
- 緑　：パケット通信中
- 赤　：64K デジタル通信中
- ○ 消灯：パソコンから C01SI へ電源が供給されていない※2

※1 橙と緑が交互に点灯する場合は、USIM カードが取り付けられているかどうかご確認ください。

※2 または「ソフトバンク コネクトカード ユーティリティ for C01SI」で LED を消灯させる省エネ設定になっている場合。

●電波の強さ




**補　足**

- お使いのパソコンによっては、C01SI を装着しただけで LED が点灯する場合があります。また、ご使用のパソコン環境によっては、USIM カードが取り付けられていない時の LED 点灯、および圏外時の LED 消灯が行われない場合があります。

# USIM カードを取り付ける

USIM カードとは、電話番号などお客様の情報が入った IC カードです。
C01SI のご使用には、必ず、この USIM カードを C01SI に取り付けてください。

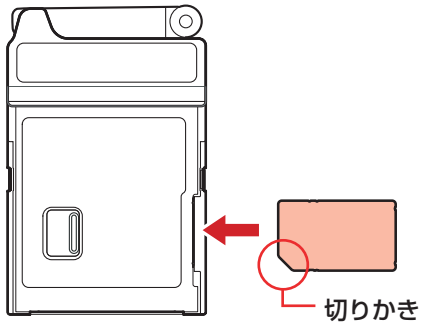
**重 要**

- C01SI では、USIM カードを取り付けないと、一切の通信を行うことができません。

## USIM カードの取り付け／取り外し

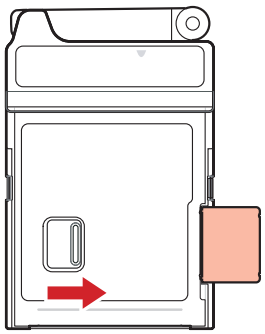
### 取り付け

**USIM カードの切りかきを左下にして C01SI 右側の USIM カード挿入部に差し込みます。**
IC チップは裏面になります。




### 取り外し

**イジェクトレバーを右側へスライドさせます。**
右図のような状態になりますので USIM カードを引き抜きます。



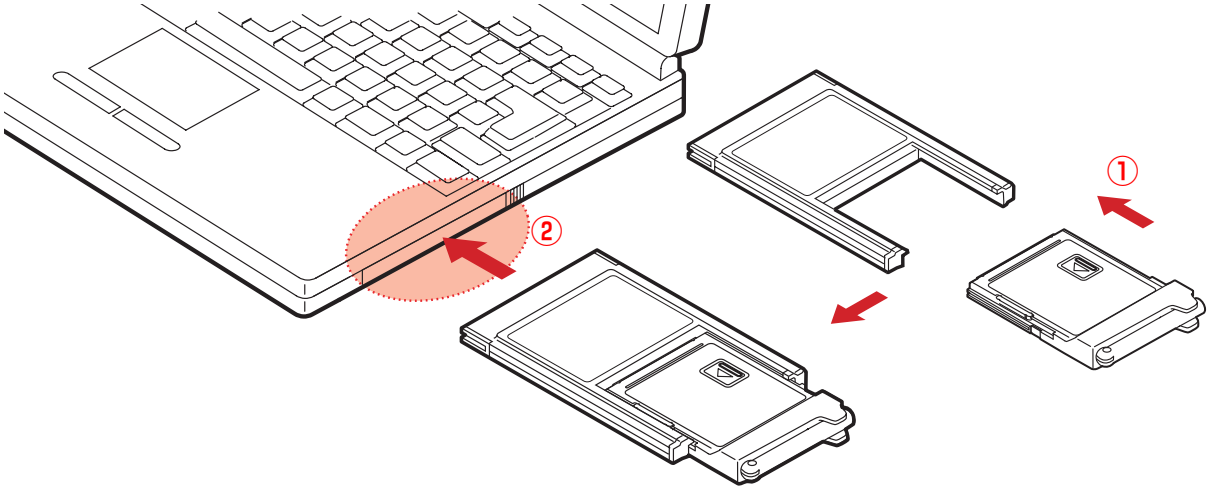
**重 要**

- 無理に取り付けまたは取り外しをしようとすると USIM カードが故障することがありますのでご注意ください。
- USIM カードの取り付け／取り外しを行うときは、IC チップ部分に不用意に触れたり、傷をつけたりしないようにご注意ください。
- 取り外した USIM カードをなくさないようご注意ください。
- 爪が長く伸びていると、取り外しの際に爪の負傷や C01SI を損傷する場合がありますのでご注意ください。

# パソコンへ C01SI を取り付ける

## パソコンへの取り付けかた

C01SI を PC カードスロットで使用する場合は、下記のように PC カードアダプタにセットしてから、PC カードスロットに取り付けてください。

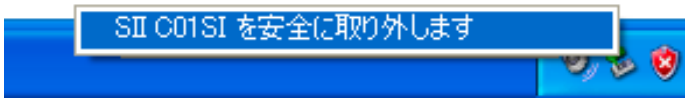



**重 要**

- セットアップ（ドライバ、ソフトバンク コネクトカード ユーティリティ for C01SI のインストール）時には、画面の指示があるまで C01SI をパソコンに取り付けないでください。

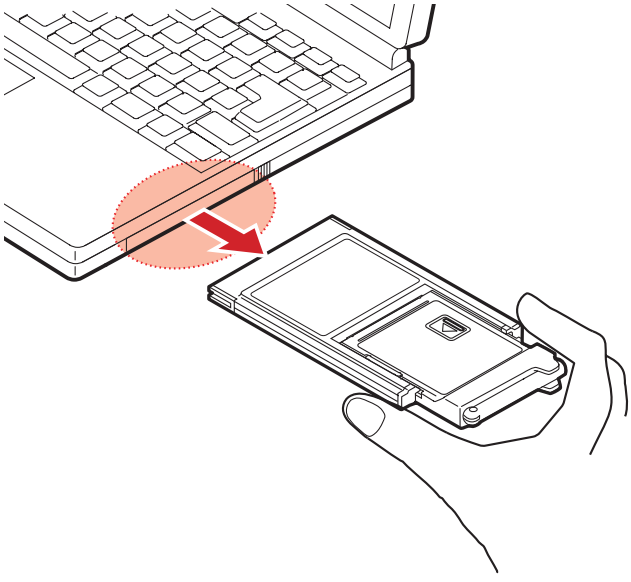
## 取り外しかた

1 Windows のタスクバーにある アイコンをクリックして、[SII C01SI を安全に取り外します] を選択します。




2 パソコン本体の取扱説明書のとおり、CF カードスロットもしくは PC カードスロットから C01SI を取り外します。

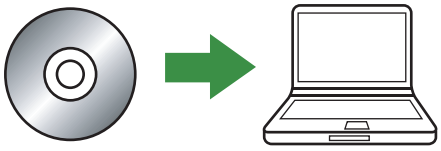
3 取り外しの際、C01SI が熱くなっている場合がありますので C01SI の側面を持って、取り出します。



# セットアップする


セットアップの方法について …… 20
ユーティリティのご紹介 …… 21
ソフトバンク コネクトカード ユーティリティ for C01SI… 21
SoftBank Packet Counter for Mac OS X … 21
Windows Vista/XP/2000 でお使いの場合 22
ソフトバンク コネクトカード ユーティリティ for C01SI を使って接続する場合…… 22
Windows のダイヤルアップを使って接続する場合 … 28
Windows Me でお使いの場合…… 31
C01SI を認識させる …… 31
インターネットに接続するための各種設定をする 33
Microsoft ネットワーク共有サービスを OFF にする 37
インターネットに接続する …… 39
Windows 98SE でお使いの場合 …… 40
C01SI を認識させる …… 40
インターネットに接続するための各種設定をする 43
Microsoft ネットワーク共有サービスを OFF にする 46
インターネットに接続する …… 48
Mac OS でお使いの場合 …… 49
モデムスクリプトファイル（CCL ファイル）のインストール 49
インターネットに接続するための各種設定をする 50
インターネットに接続する …… 52

# セットアップの方法について



セットアップ CD-ROM　　パソコン

## Windows Vista/XP/2000

●ソフトバンク コネクトカード ユーティリティ for C01SI を使ってインターネット接続する場合【推奨】

STEP 1 TCP/IP 環境を最適化する * ☞ 22 ページ

STEP 2 ソフトバンク コネクトカード ユーティリティ for C01SI をインストールする ☞ 23 ページ

* Windows XP/2000 のみ

STEP 3 インターネットに接続する（ソフトバンク コネクトカード ユーティリティ for C01SI を起動） ☞ 27 ページ

ソフトバンク コネクトカード ユーティリティ for C01SI をインストールすると C01SI ドライバも同時にインストールされます。

●Windows のダイヤルアップを使ってインターネット接続する場合

STEP 1 TCP/IP 環境を最適化する ☞ 28 ページ

STEP 2 C01SI ドライバをインストールする ☞ 29 ページ

STEP 3 インターネットに接続する（ダイヤルアップ接続） ☞ 30 ページ

* Windows XP/2000 のみ

## Windows Me/98SE

Windows Me/98SE をお使いの場合、ソフトバンク コネクトカード ユーティリティ for C01SI を使用することはできません。インターネットの接続は OS の標準モデムドライバと Windows のダイヤルアップを使って接続します。

STEP 1 C01SI を認識させる
Windows Me ☞ 31 ページ
Windows 98SE ☞ 40 ページ

STEP 2 インターネットに接続するための各種設定をする
Windows Me ☞ 33 ページ
Windows 98SE ☞ 43 ページ

STEP 3 Microsoft ネットワーク共有サービスを OFF にする
Windows Me ☞ 37 ページ
Windows 98SE ☞ 46 ページ

STEP 4 インターネットに接続する（ダイヤルアップ接続）
Windows Me ☞ 39 ページ
Windows 98SE ☞ 48 ページ

## Mac OS

STEP 1 モデムスクリプトファイル（CCL ファイル）をインストールする ☞ 49 ページ

STEP 2 インターネットに接続するための各種設定をする ☞ 50 ページ

STEP 3 SoftBank Packet Counter for Mac OS X をインストールする *

STEP 4 インターネットに接続する（ダイヤルアップ接続） ☞ 52 ページ

* SoftBank Packet Counter for Mac OS X をインストールしなくてもインターネットに接続できます。本ユーティリティの詳細につきましては次ページをご参照ください。

# ユーティリティのご紹介

## ソフトバンク コネクトカード ユーティリティ for C01SI

Windows Vista/XP/2000 をお使いの場合に使用できるユーティリティです。

- ボタン1つでアクセスインターネットに接続できます。
- 通信時のデータ量・接続時間・料金目安・無料通信分の残高表示など、使用状況を確認することができます。
- ユーティリティのインストール時にC01SIドライバを自動的にインストールします。
- パソコンの消費電力を減らすための省エネに関する設定が行えます。
- 第三者が無断で使用できないように、PINコード（暗証番号）の設定ができます。

**重 要**

- Windows Me/98SE をお使いの場合はソフトバンク コネクトカード ユーティリティ for C01SI を使用することができません。インターネット接続は Windows のダイヤルアップを使って接続します。

## SoftBank Packet Counter for Mac OS X

Mac OS X をお使いの場合に使用できるユーティリティです。

- 通信時のデータ量・接続時間・料金目安・無料通信分の残高表示など、使用状況を確認することができます。

**補 足**

- インストール方法についてはセットアップ CD-ROM 内の「SoftBank Packet Counter for Mac OS X 取扱説明書」をご参照ください。

# Windows Vista/XP/2000 でお使いの場合

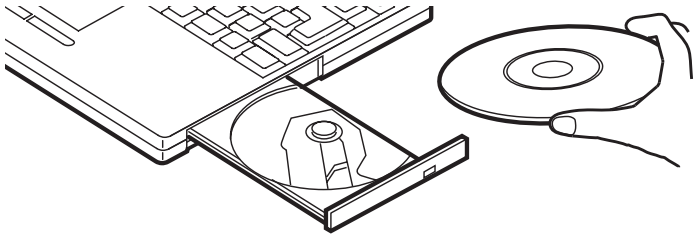
ここでは、Windows XP の画面を例に説明します。Windows Vista、Windows 2000 も同様の手順でセットアップが行えます。

## ソフトバンク コネクトカード ユーティリティ for C01SI を使って接続する場合

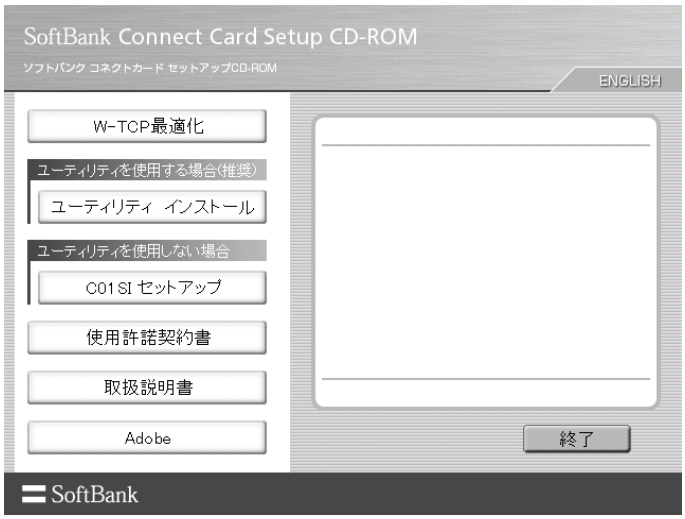
**重 要**

- 画面の指示があるまではパソコンに C01SI を取り付けないでください。

**1** パソコンの電源を ON にして、付属のセットアップ CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入します。



**2** 自動的に右の画面が表示されます。




**重 要**

- まず［使用許諾契約書］をクリックして、内容を必ずお読みになってから、次に進んでください。

**補 足**

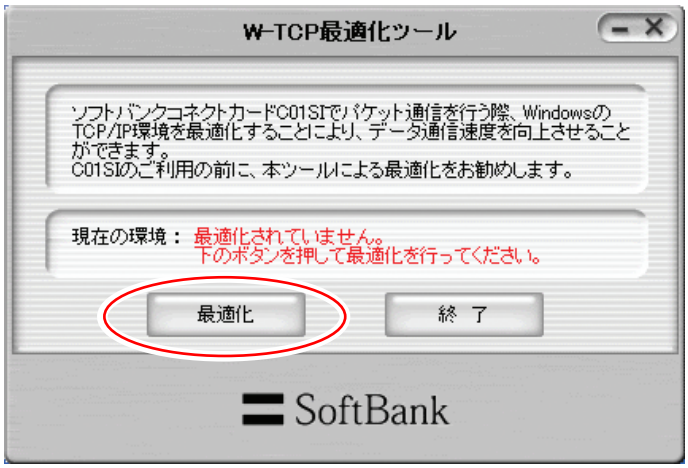
- 自動的に起動しない場合は、『マイ コンピュータ』から CD ドライブを開き、［autorun.exe］をダブルクリックしてください。

## TCP/IP 環境を最適化する

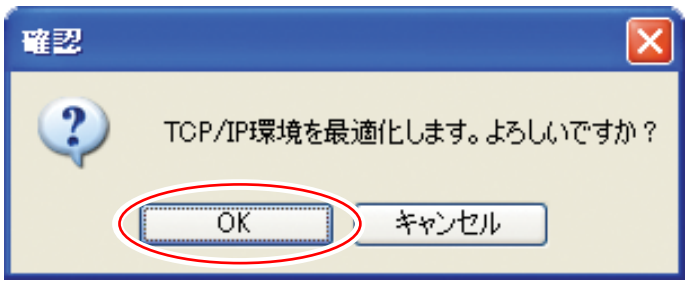
この操作は Windows XP/2000 でお使いの場合のみ行います。Windows Vista をお使いの場合は、次ページの「ソフトバンク コネクトカード ユーティリティ for C01SI と C01SI ドライバのインストール」から行ってください。

**1** ［W-TCP 最適化］をクリックします。

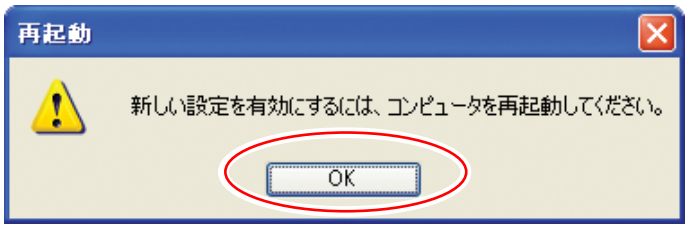
**2** **［最適化］をクリックします。**
「現在の環境」に「既に最適化されています。」と表示された場合は、［終了］をクリックします。




**3** **［OK］をクリックします。**

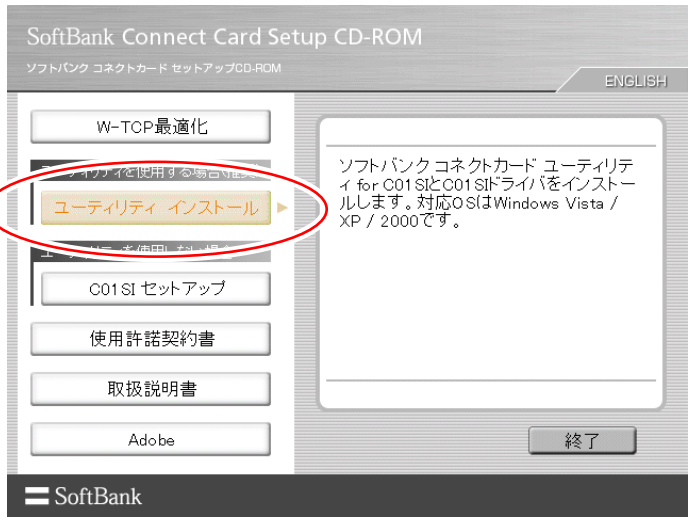



**4** **［OK］をクリックします。**
コンピュータの再起動はソフトバンク コネクトカード ユーティリティ for C01SI をインストールした後に行います。




## ソフトバンク コネクトカード ユーティリティ for C01SI と C01SI ドライバのインストール

**［ユーティリティ インストール］をクリックします。**
インストーラーが起動しますので、画面の指示に従ってください。



## アンインストール

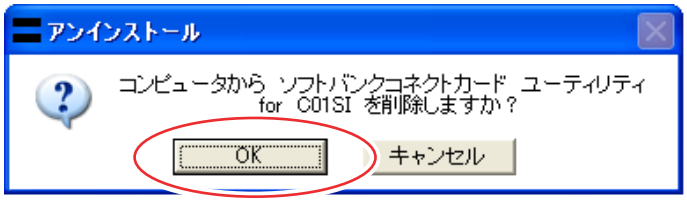
ソフトバンク コネクトカード ユーティリティ for C01SI のアンストールには、以下の 2 種類の方法があります。

－『アンインストーラー』を使用する方法
－『プログラムの追加と削除』を使用する方法

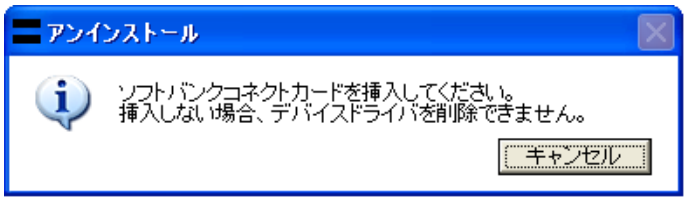
### 『アンインストーラー』を使用する方法

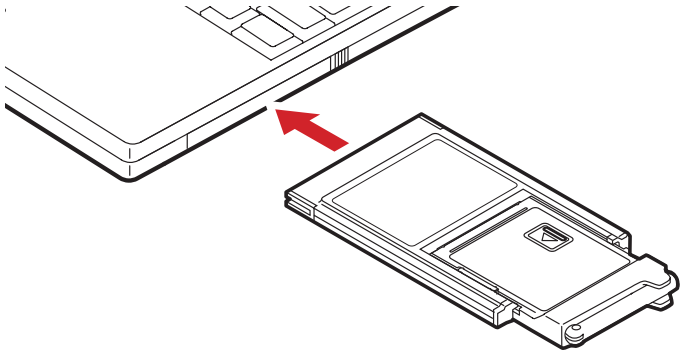
**1** **『スタート』-『すべてのプログラム』-『SoftBank』から『ソフトバンクコネクトカードのアンインストール』を選択します。**
アンインストール画面が表示されます。

**2** **［OK］をクリックします。**
アンインストールを中断したい場合には［キャンセル］をクリックしてください。

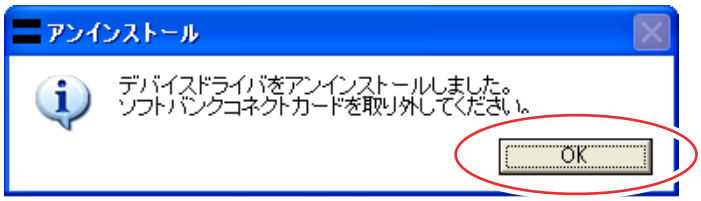



**3** **右の画面が表示されたら、C01SI をパソコンに取り付けます。**
C01SI を取り付けると自動的に「デバイスドライバをアンインストール中です」が表示され、アンインストールを開始します。



**4** 右の画面が表示されたら、CO1SI を取り外し、［OK］をクリックします。

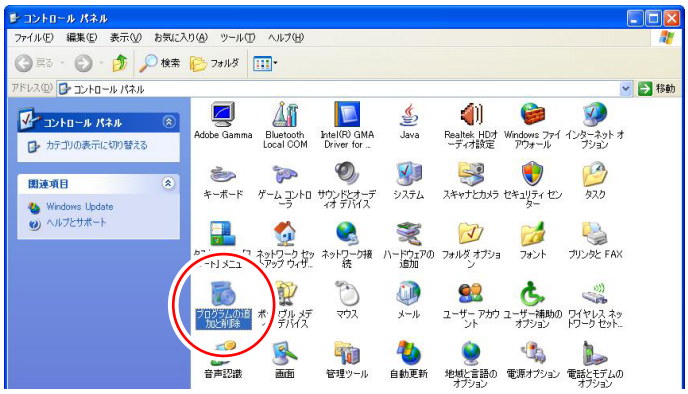



**補　足**

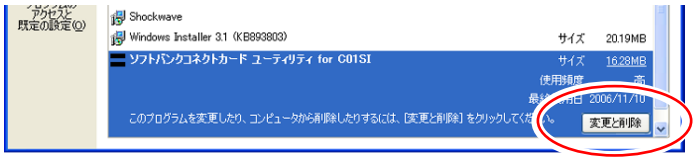
- 「アンインストールが完了しましたが以下の項目が削除できませんでした。」が表示されたら、［OK］をクリックしてパソコンを再起動し、削除できなかったフォルダを手動で削除してください。

## 『プログラムの追加と削除』を使用する方法

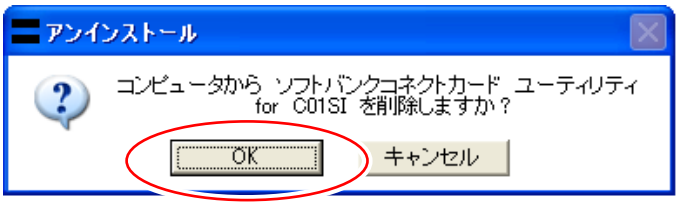
**1** **コントロールパネルの［プログラムの追加と削除］をクリックします。**
Windows Vista の場合は［プログラムのアンインストール］をクリックします。



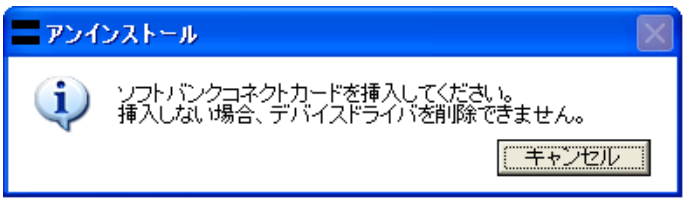

**2** **［ソフトバンク コネクトカード ユーティリティ for C01SI］をクリックし、［変更と削除］をクリックします。**
Windows Vista の場合は［アンインストールと変更］をクリックし、［続行］をクリックします。

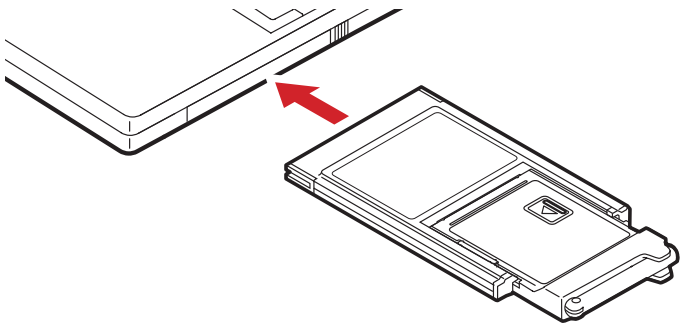



**3** **［OK］をクリックします。**

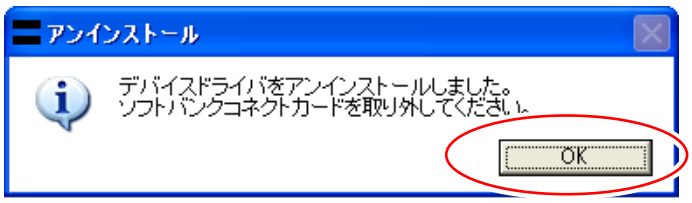



**4** **右の画面が表示されたら、C01SI をパソコンに取り付けます。**
自動的にアンインストールを開始します。



**5** **右の画面が表示されたら、C01SI を取り外し［OK］をクリックします。**




### 補 足

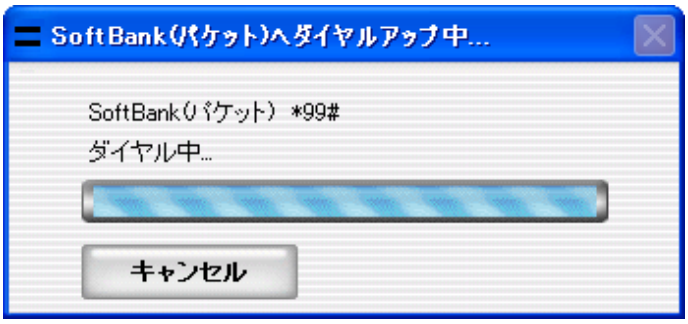
- 「アンインストールが完了しましたが以下の項目が削除できませんでした。」が表示されたら、［OK］をクリックしてパソコンを再起動し、削除できなかったフォルダを手動で削除してください。

## インターネットに接続する

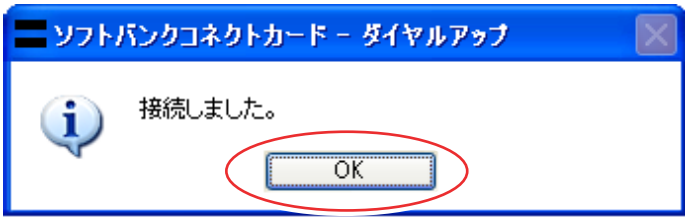
**1** デスクトップの［ソフトバンクコネクトカード ユーティリティ for C01SI］アイコンをダブルクリックします。

**2** ［Connect］ボタンをクリックします。

ダイヤルアップ中画面が表示されます。




**3** ［OK］をクリックします。
Internet Explorer などのブラウザを起動し、インターネットに接続します。




### 補 足

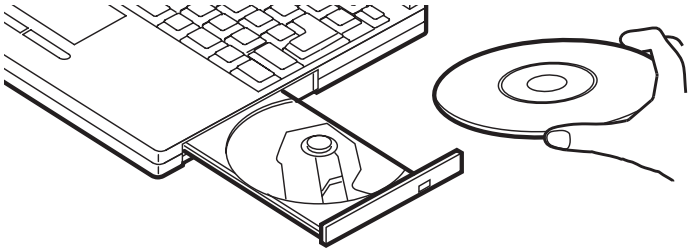
- パソコンのバッテリー消耗を減らすために、インターネットに接続していない時は C01SI の電源を OFF にしておくことをおすすめします。詳しくはソフトバンクコネクトカード ユーティリティ for C01SI のヘルプをご参照ください。

# Windows のダイヤルアップを使って接続する場合

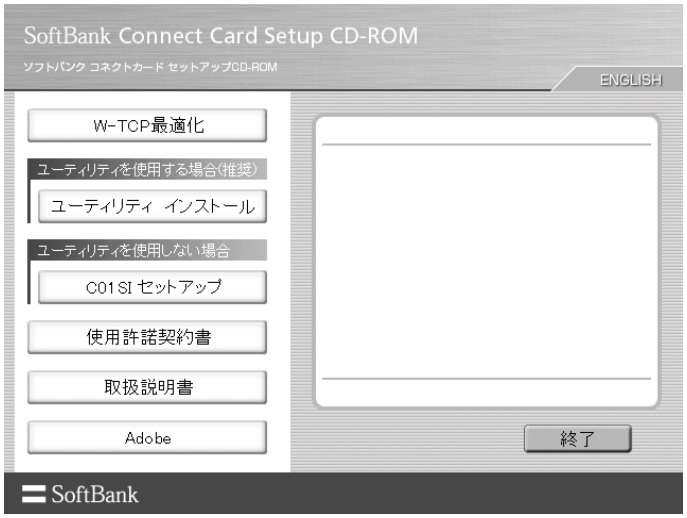
**重 要**

- 画面の指示があるまではパソコンに C01SI を取り付けないでください。

**1** パソコンの電源を ON にして、付属のセットアップ CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入します。



**2** 自動的に右の画面が表示されます。




**重 要**

- まず［使用許諾契約書］をクリックして、内容を必ずお読みになってから、次に進んでください。

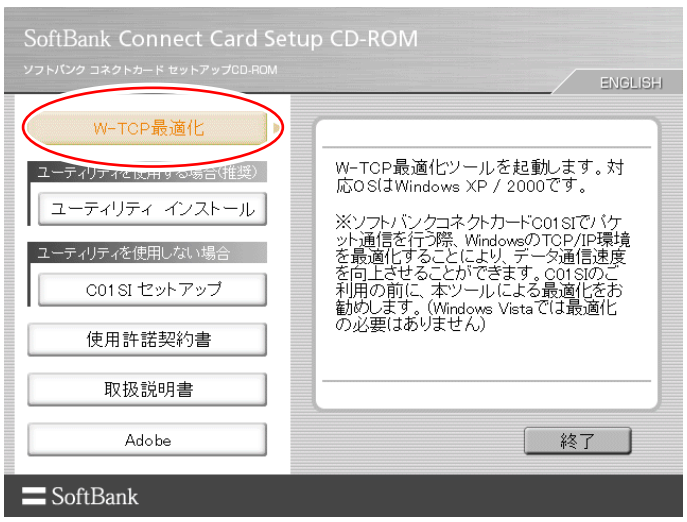
**補 足**

- 自動的に起動しない場合は、『マイ コンピュータ』から CD ドライブを開き、［autorun.exe］をダブルクリックしてください。

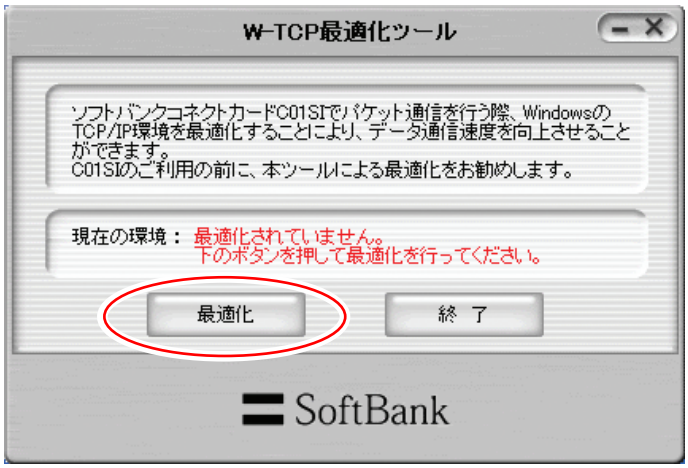
## TCP/IP 環境を最適化する

この操作は Windows XP/2000 でお使いの場合のみ行います。Windows Vista をお使い場合は、次ページの「C01SI ドライバのインストール」から行ってください。

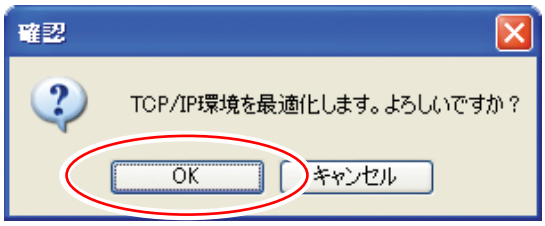
**1** ［W-TCP 最適化］をクリックします。



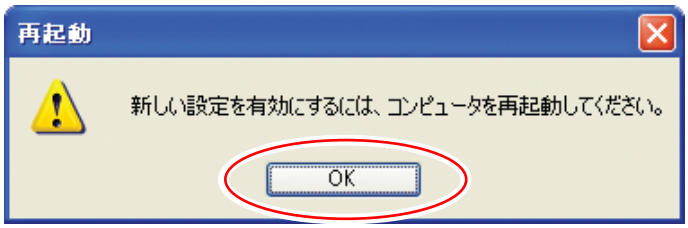
**2** **[最適化] をクリックします。**
「現在の環境」に「既に最適化されています。」と表示された場合は、[終了] をクリックします。




**3** **[OK] をクリックします。**

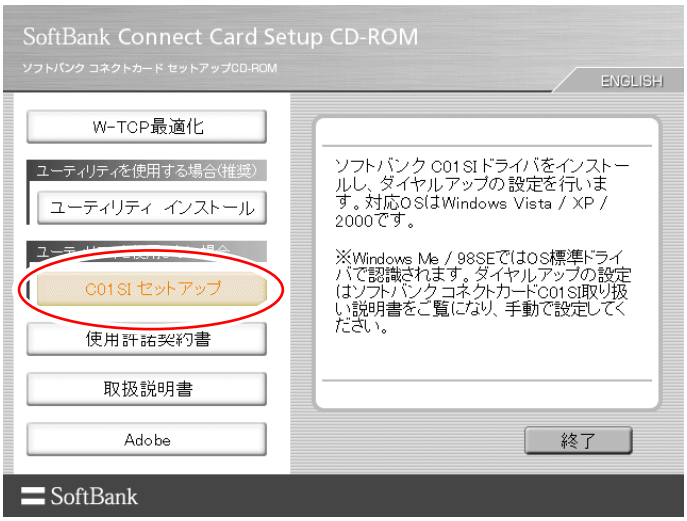


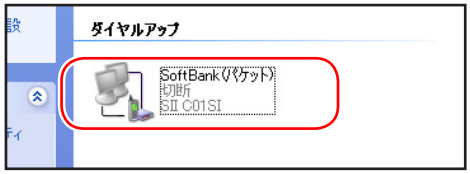

**4** **[OK] をクリックします。**
コンピュータの再起動は C01SI ドライバをインストールした後に行います。




## C01SI ドライバのインストール

**[C01SI セットアップ] をクリックします。**
インストーラーが起動しますので、画面の指示に従ってください。コントロールパネルの『ネットワーク接続』内（Windows Vista の場合は、『インターネットへの接続』またはスタートメニューの『接続先』）に [SoftBank (パケット)] が表示されたらセットアップ完了です。



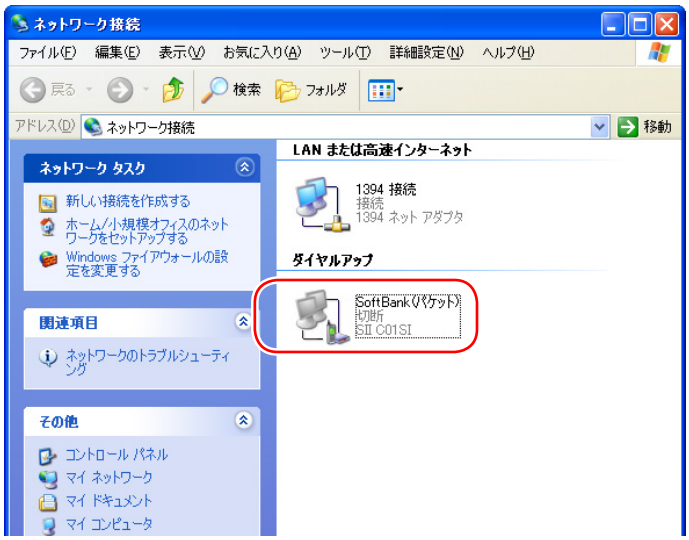




**重 要**

- PC の再起動を促す画面が表示されたら、C01SI を取り外さずにそのまま再起動してください。再起動後に『ネットワーク接続』内にダイヤルアップ接続が作成されます。

## インターネットに接続する

**1** **『スタート』-『コントロールパネル』-『ネットワーク接続』から［SoftBank（パケット）］をダブルクリックします。**
Windows Vista の場合は『スタート』-『接続先』から［SoftBank（パケット）］をクリックし、［接続］をクリックします。




**2** **［ダイヤル］をクリックします。**

**重 要**

- 64K デジタル通信で接続する場合は、［電話番号］に「*7300」を入力してください。その場合、接続時間に応じて通信料が課金されますのでご注意ください。

# Windows Me でお使いの場合

**重 要**

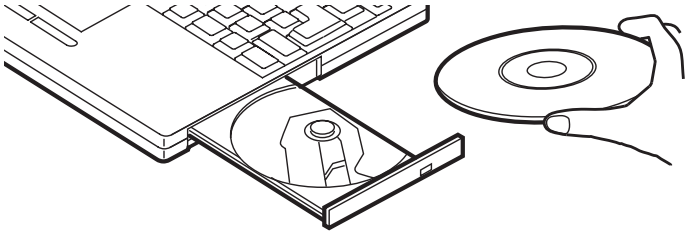
- Windows Me をお使いの場合はソフトバンク コネクトカード ユーティリティ for C01SI を使用することができません。インターネット接続は OS の標準モデムドライバと Windows のダイヤルアップを使って接続します。

## C01SI を認識させる

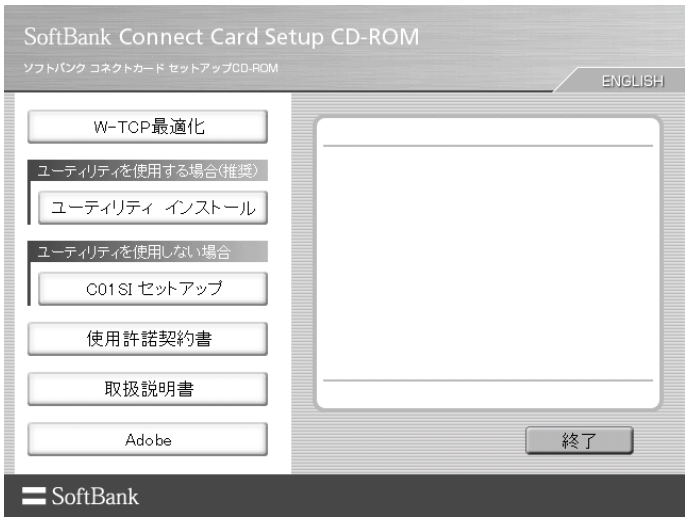
**重 要**

- 画面の指示があるまではパソコンに C01SI を取り付けないでください。

**1** **パソコンの電源を ON にして、付属のセットアップ CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入します。**



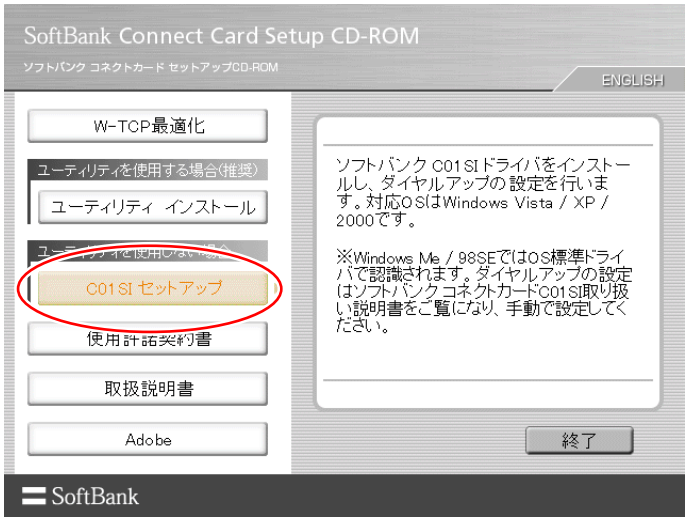
**2** **自動的に右の画面が表示されます。**




**重 要**

- まず［使用許諾契約書］をクリックして、内容を必ずお読みになってから、次に進んでください。

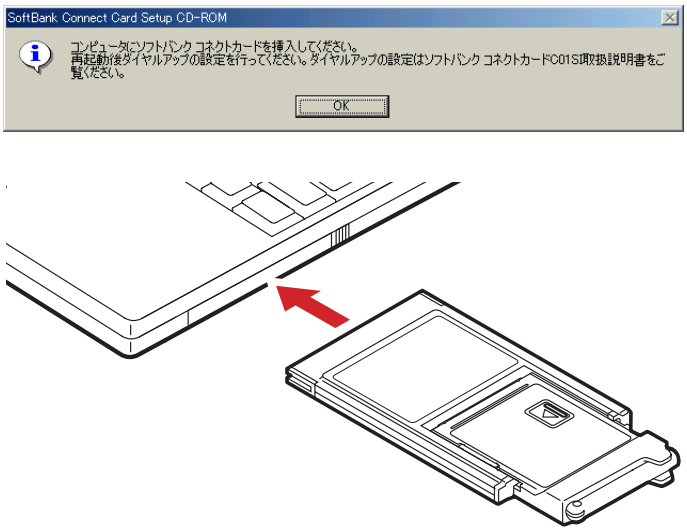
**3** **［C01SI セットアップ］をクリックします。**
INF ファイルがパソコンにコピーされます。



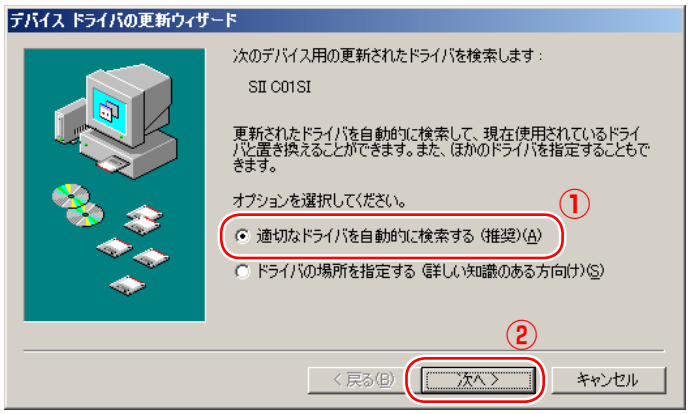

**補 足**

- INF ファイルとは C01SI をパソコンに認識させるための情報ファイルです。

**4** 右の画面が表示されたら、パソコンの CF カードスロットまたは PC カードスロットに C01SI を取り付けます。
ウィザードが表示されます。




**5** [ 適切なドライバを自動的に検索する ] にチェックし①、[ 次へ ] をクリックします②。

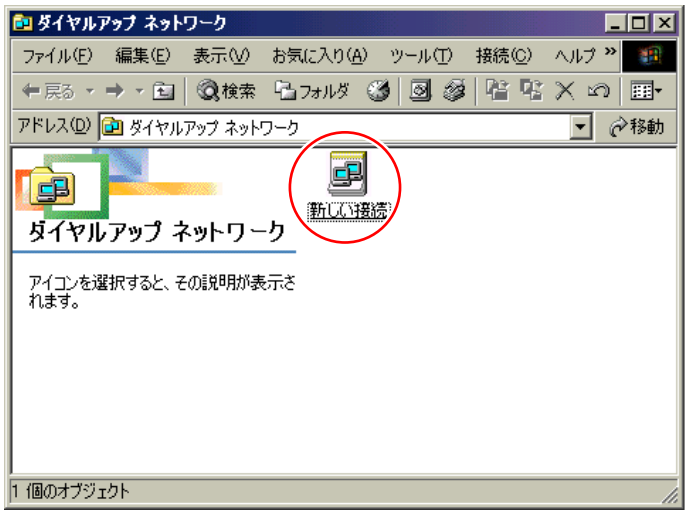



**6** 「SII C01SI」が表示されていることを確認し①、[ 完了 ] をクリックします②。

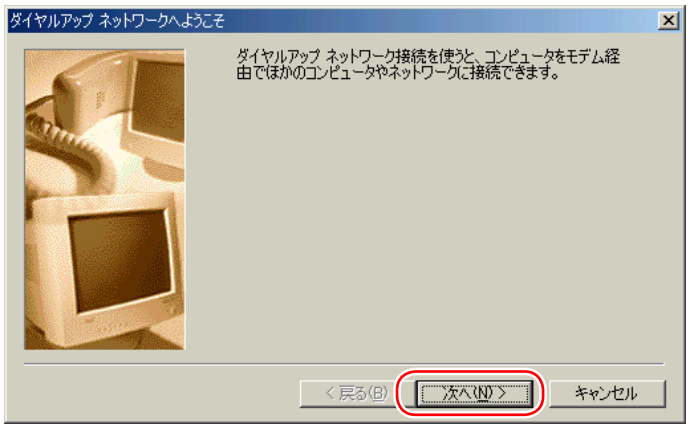
## インターネットに接続するための各種設定をする

ここでは、「アクセスインターネット」に接続するための各種設定を説明します。接続先のプロバイダから設定の指示がある場合には、その指示に従って設定してください。

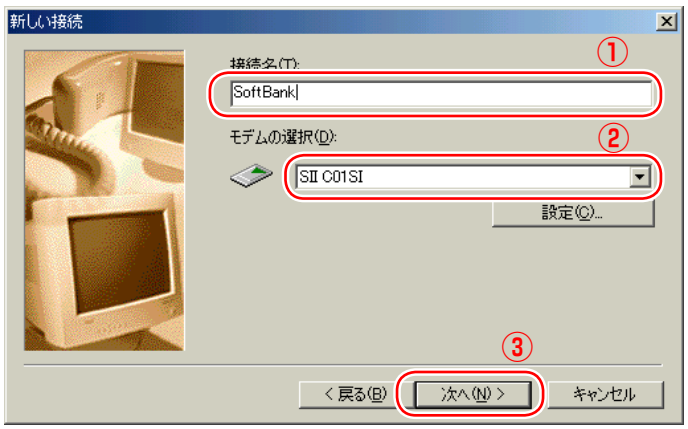
**1** **『スタート』-『プログラム』-『アクセサリ』-『通信』-『ダイヤルアップネットワーク』から［新しい接続］をダブルクリックします。**




**2** **［次へ］をクリックします。**
すでに『ダイヤルアップ ネットワーク』で接続を作成している場合は、この画面は表示されません。



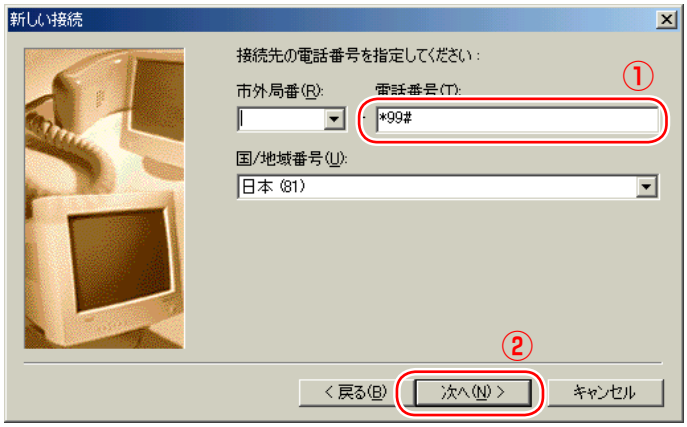

**3** **「接続名」に任意の名前（例：SoftBank）を入力し①、「モデムの選択」で［SII C01SI］を選択し②、［次へ］をクリックします③。**




### 補 足

- 「モデムの選択」で［SII C01SI］が表示されない場合、C01SI が正しく認識されていないことが考えられます。この場合は［キャンセル］をクリックして中断し、「困ったときに」（☞ 58 ページ）をご覧ください。

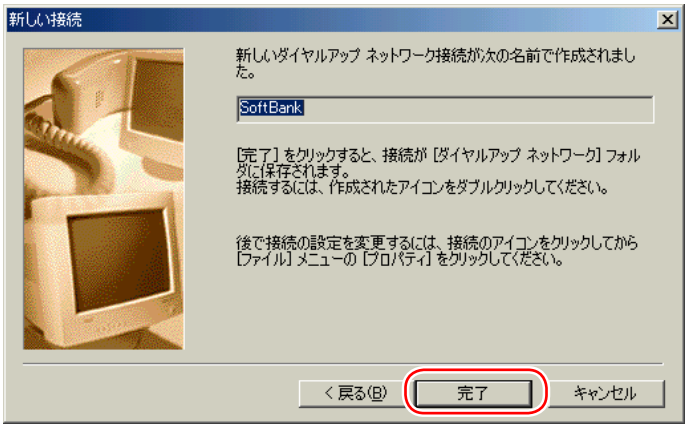
**4** 「電話番号」に「*99#」（パケット通信の場合）を入力し①、［次へ］をクリックします②。



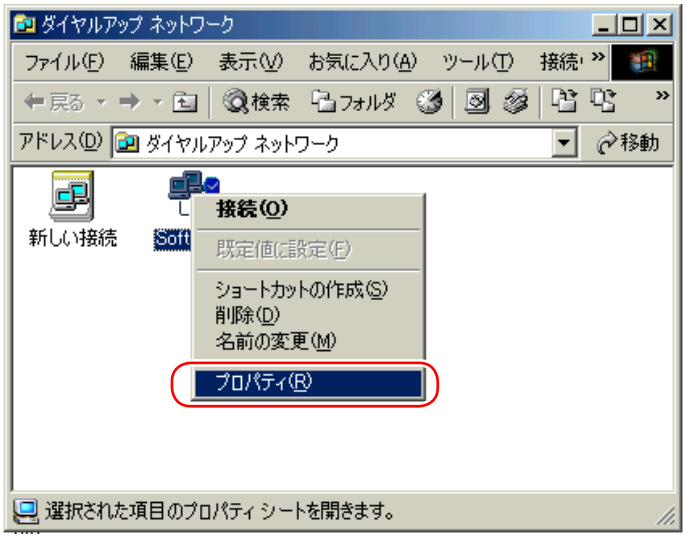

**重 要**

- 64K デジタル通信で接続する場合は、［電話番号］に「*7300」を入力してください。その場合、接続時間に応じて通信料が課金されますのでご注意ください。

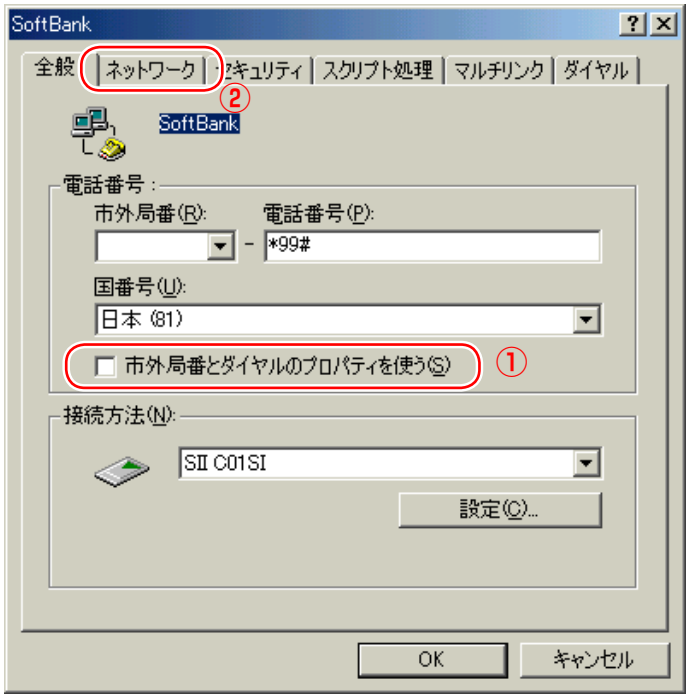
**5** ［完了］をクリックします。




**6** 『ダイヤルアップ ネットワーク』ウィンドウ内に作成されたアイコンを右クリックし、［プロパティ］を選択します。

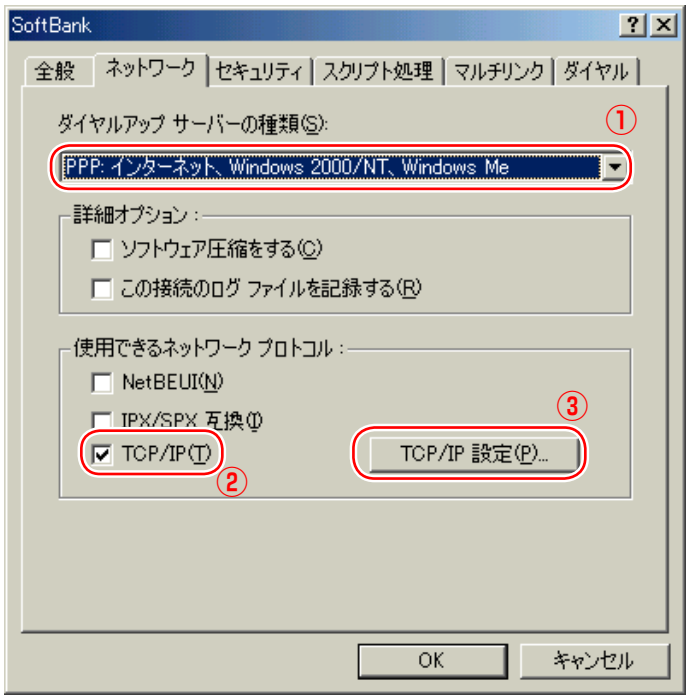


**7** [ 市外局番とダイヤルのプロパティを使う ] チェックボックスのチェックをはずし①、[ ネットワーク ] タブをクリックします②。



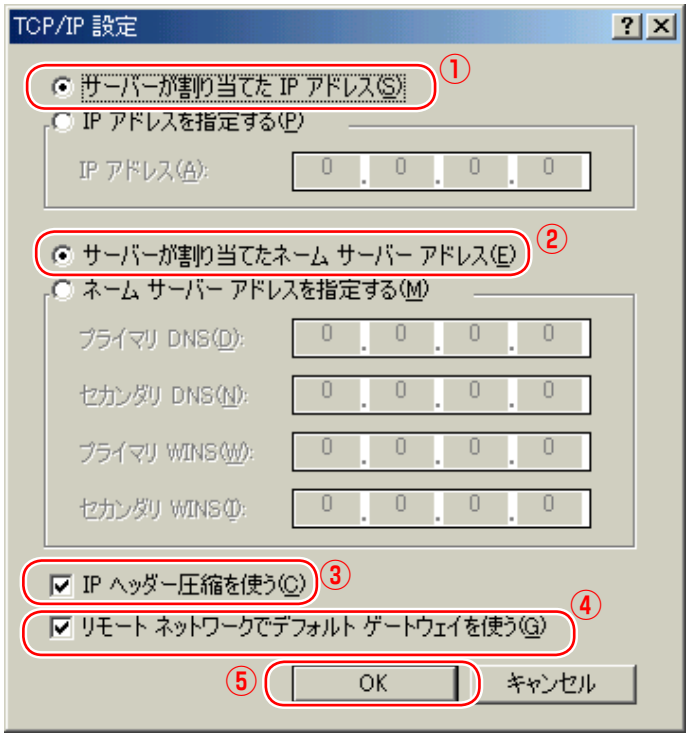

**8** 次のように設定し、[TCP/IP 設定 ] をクリックします③。

・「ダイヤルアップ サーバーの種類」は [PPP: インターネット、Windows 2000/NT、Windows Me] を選択①
・「使用できるネットワークプロトコル」は [TCP/IP] を選択②



**9** **次のように設定し、[OK] をクリックします⑤。**

・[ サーバーが割り当てた IP アドレス ] を選択①
・[ サーバーが割り当てたネームサーバーアドレス ] を選択②
・[IP ヘッダー圧縮を使う ] にチェック③
・[ リモートネットワークでデフォルト ゲートウェイを使う ] にチェック④

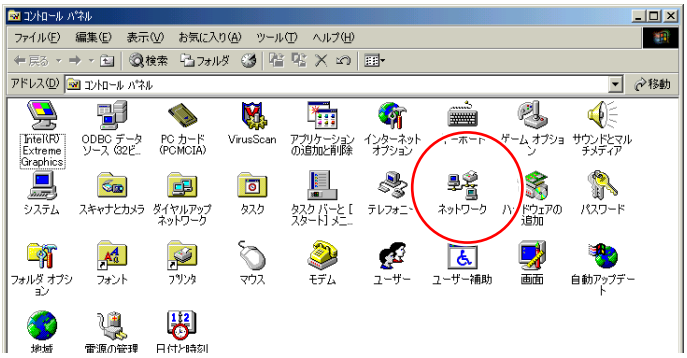


# Microsoft ネットワーク共有サービスを OFF にする

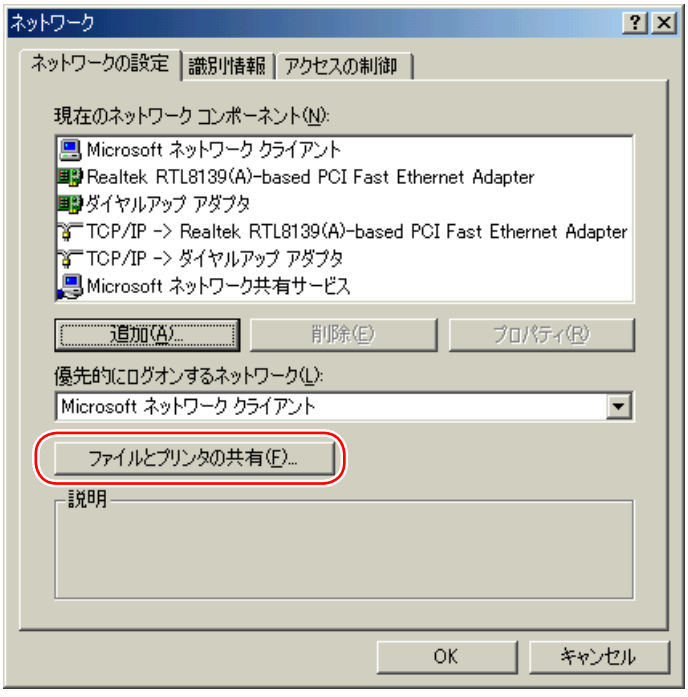
Microsoft ネットワーク共有サービスは LAN 経由でファイル交換やプリンタ共有を可能にするサービスです。
このサービスが有効になっていると、通信時に不要なパケットが送出されてしまうため、不要な課金が発生する恐れがあります。このサービスを OFF にしてから CO1SI をご利用になることを推奨いたします。

## ファイルとプリンタの共有設定

**1** コントロールパネルの［ネットワーク］をダブルクリックします。

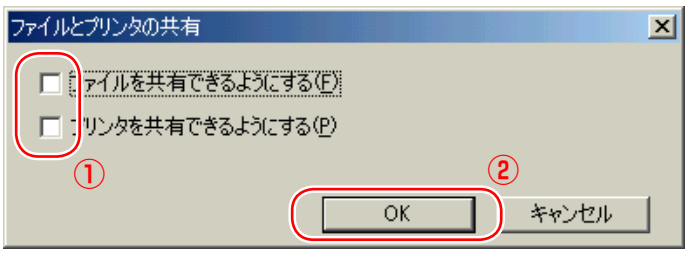



**2** ［ネットワークの設定］タブ画面で［ファイルとプリンタの共有］をクリックします。



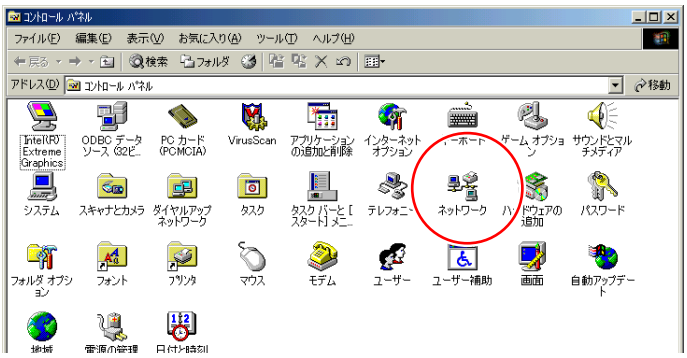

**3** チェックを全て外し①、［OK］をクリックします②。

**4** ［ネットワークの設定］タブ画面の［OK］をクリックします。その後パソコンを再起動します。

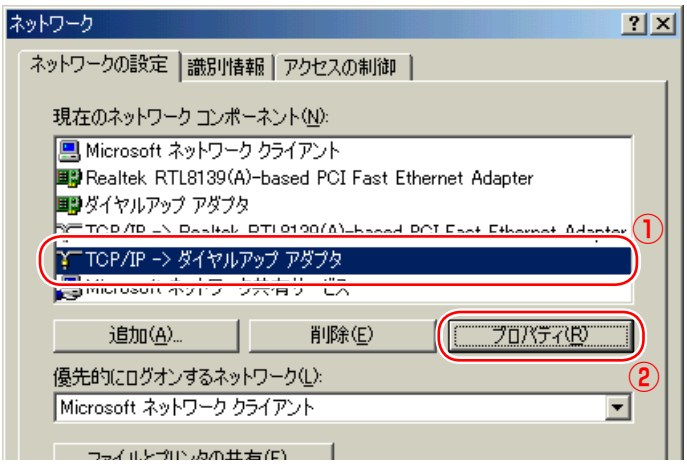


## TCP/IP ダイヤルアップアダプタの設定

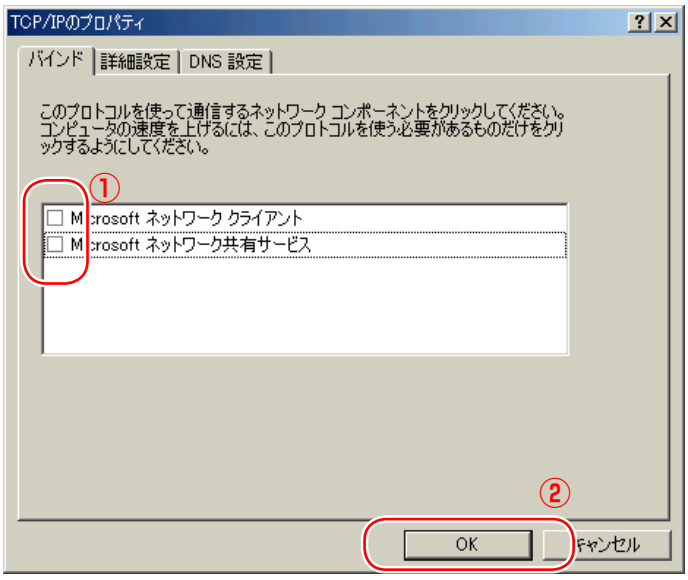
**1** コントロールパネルの［ネットワーク］をダブルクリックします。




**2** ［ネットワークの設定］タブ画面で［TCP/IP ダイヤルアップアダプタ］を選択し①、［プロパティ］をクリックします②。




**3** ［バインド］タブ内のチェックを全て外し①、［OK］をクリックします②。



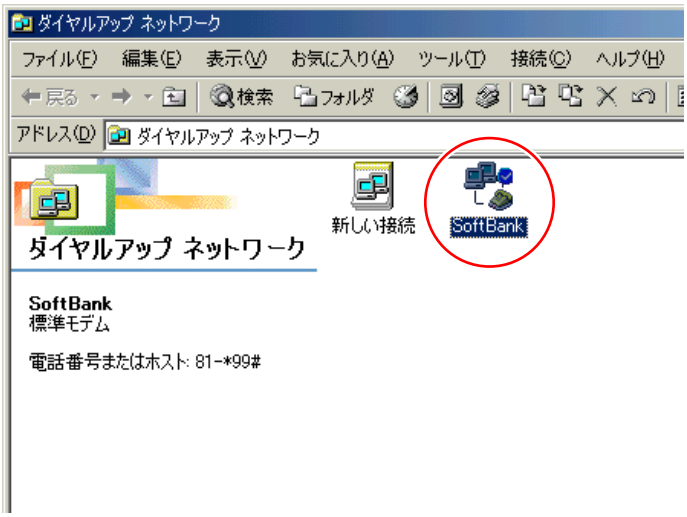

**4** ［ネットワークの設定］タブ画面の［OK］をクリックします。
その後パソコンを再起動します。

**重 要**

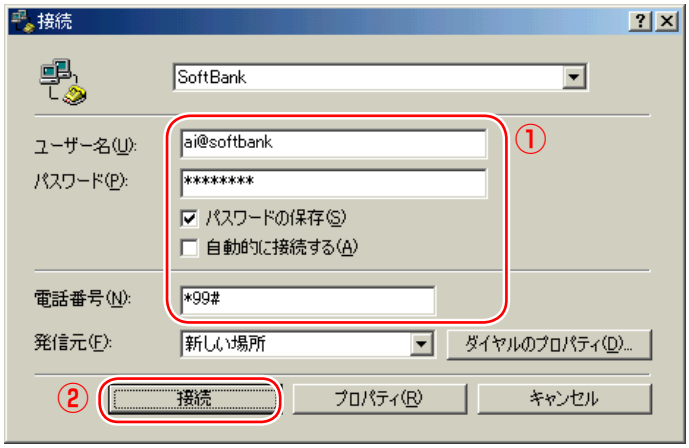
- Microsoft ネットワーク共有サービスを OFF にすると、PC 上の全ての通信で LAN 経由のファイル交換等ができなくなりますので、必要に応じて設定を ON に戻す必要があります。

# インターネットに接続する

**1** 『ダイヤルアップネットワーク』ウィンドウ内に作成されたアイコン（例：SoftBank）をダブルクリックします。




**2** 下表のアカウント情報を入力し①、［接続］をクリックします②。




| ■パケット通信の場合 | |
|---|---|
| ユーザー名 | ai@softbank |
| パスワード | softbank |
| 電話番号 | *99# |
| ■64K デジタル通信の場合 | |
| ユーザー名 | ai@softbank |
| パスワード | softbank |
| 電話番号 | *7300 |

# Windows 98SE でお使いの場合

**補　足**

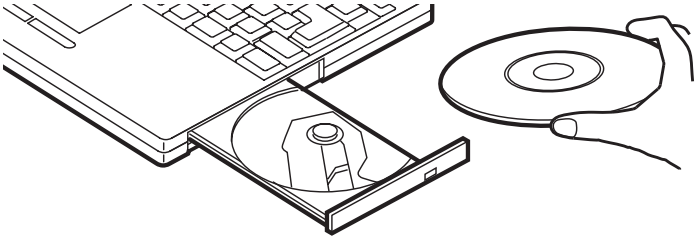
- Windows 98SE をお使いの場合はソフトバンク コネクトカード ユーティリティ for C01SI を使用することができません。インターネット接続は OS の標準モデムドライバと Windows のダイヤルアップを使って接続します。

## C01SI を認識させる

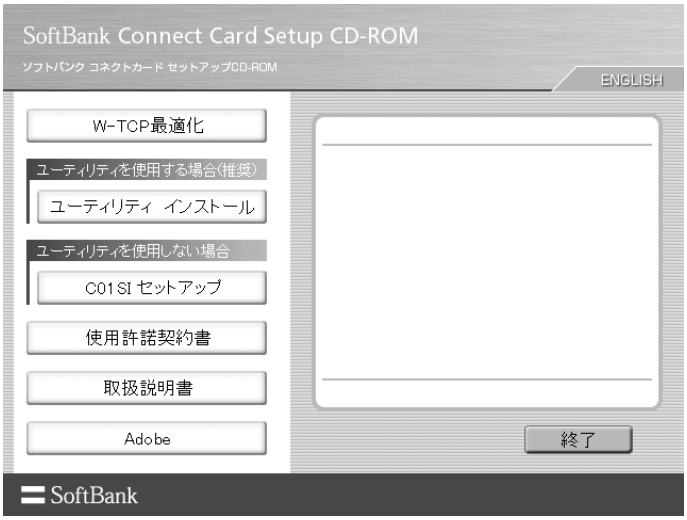
**重　要**

- 画面の指示があるまではパソコンに C01SI を取り付けないでください。

**1** **パソコンの電源を ON にして、付属のセットアップ CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入します。**



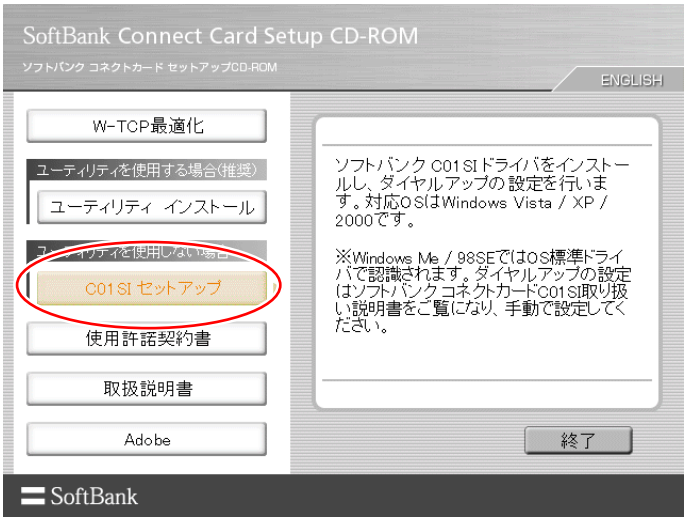
**2** **自動的に右の画面が表示されます。**




**重　要**

- まず［使用許諾契約書］をクリックして、内容を必ずお読みになってから、次に進んでください。

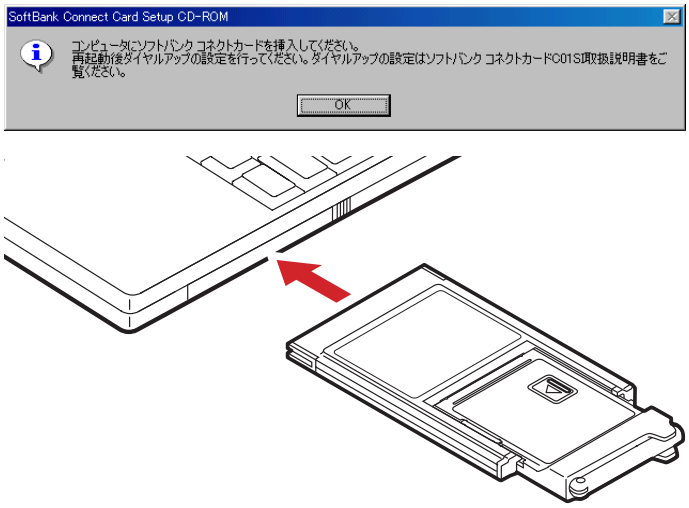
**3** **［C01SI セットアップ］をクリックします。**
INF ファイルがパソコンにコピーされます。



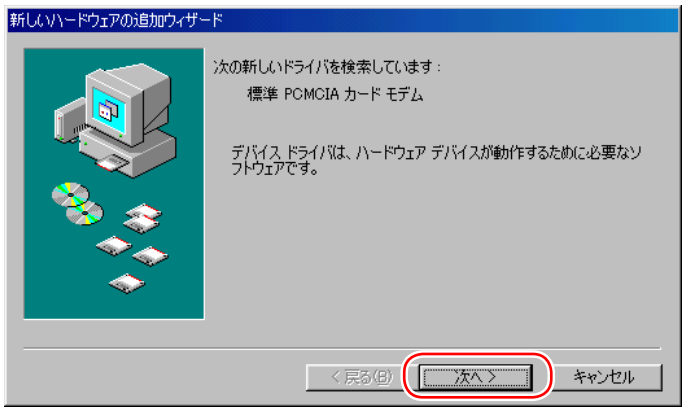

**補　足**

- INF ファイルとは C01SI をパソコンに認識させるための情報ファイルです。

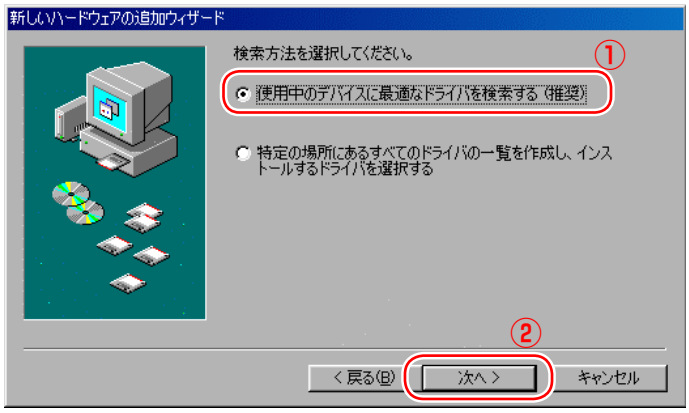
**4** 右の画面が表示されたら、パソコンの CF カードスロットまたは PC カードスロットに C01SI を取り付けます。
ウィザードが表示されます。




**5** [ 次へ ] をクリックします。

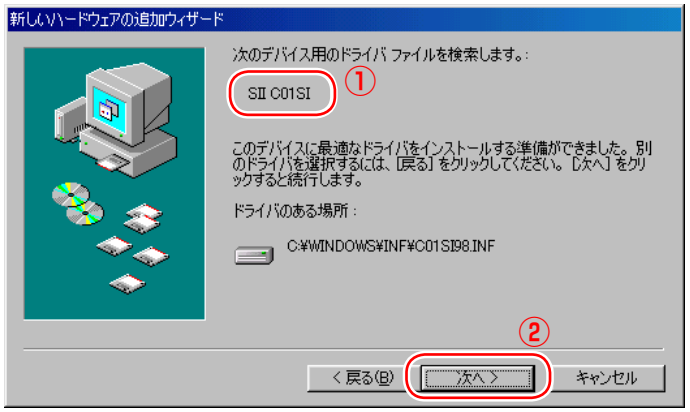



**6** [ 使用中のデバイスに最適なドライバを検索する ] にチェックし①、[ 次へ ] をクリックします②。



**7** [ 検索場所の指定 ] のチェックボックスにチェックし①、検索場所に「C:¥WINDOWS¥INF」を入力し②、[次へ] をクリックします③。

**8** 「SII C01SI」が表示されていることを確認し①、[ 次へ ] をクリックします②。



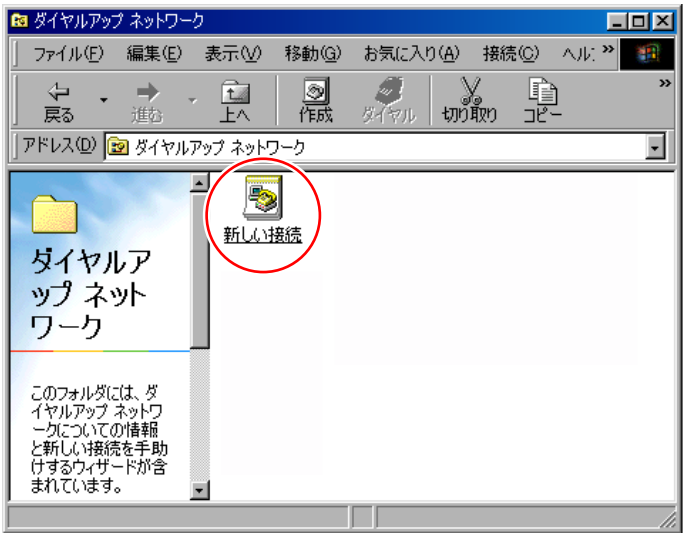

**9** [ 完了 ] をクリックします。

**10** パソコンを再起動します。

## インターネットに接続するための各種設定をする

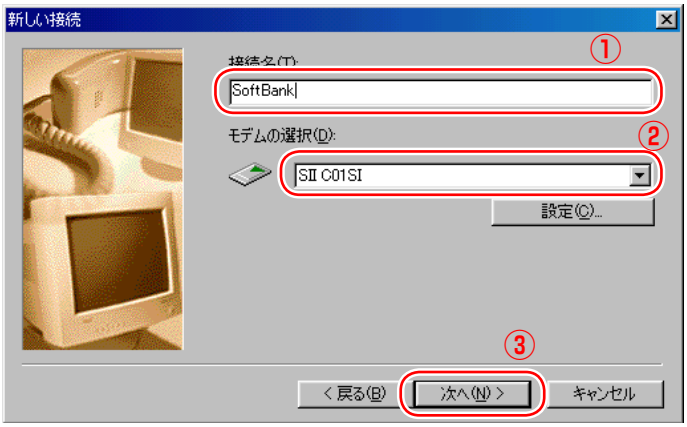
ここでは、「アクセスインターネット」に接続するための各種設定を説明します。接続先のプロバイダから設定の指示がある場合には、その指示に従って設定してください。

**1** **『スタート』-『プログラム』-『アクセサリ』-『通信』-『ダイヤルアップネットワーク』から［新しい接続］をダブルクリックします。**




**2** **［次へ］をクリックします。**
すでに『ダイヤルアップ ネットワーク』で接続を作成している場合は、この画面は表示されません。

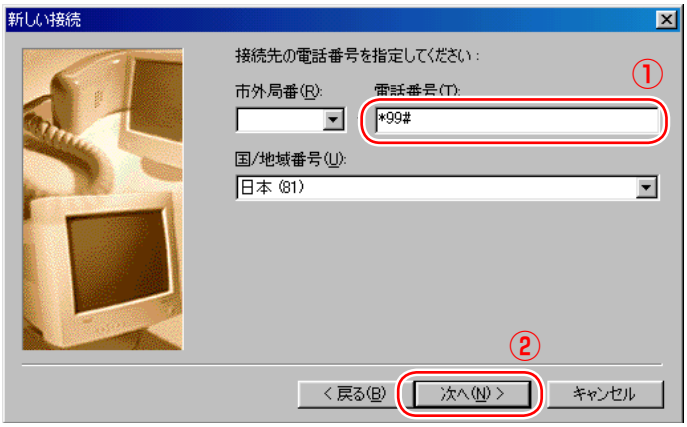
**3** **「接続名」に任意の名前（例：SoftBank）を入力し①、「モデムの選択」で［SII C01SI］を選択し②、［次へ］をクリックします③。**




### 補　足

- 「モデムの選択」で［SII C01SI］が表示されない場合、C01SI が正しく認識されていないことが考えられます。この場合は［キャンセル］をクリックして中断し、「困ったときに」（☞58 ページ）をご覧ください。

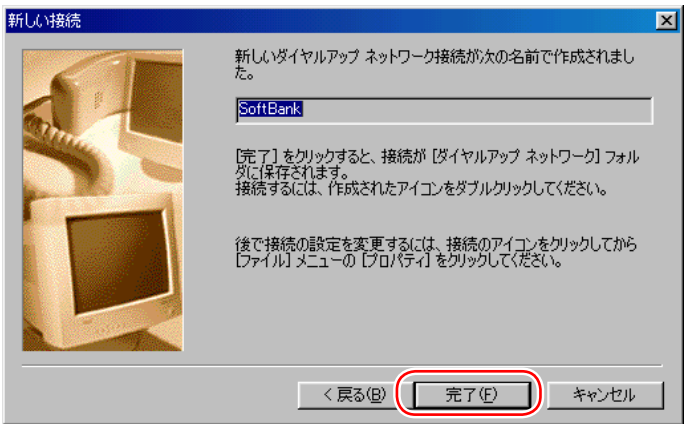
**4** 「電話番号」に「*99#」（パケット通信の場合）を入力し①、［次へ］をクリックします②。



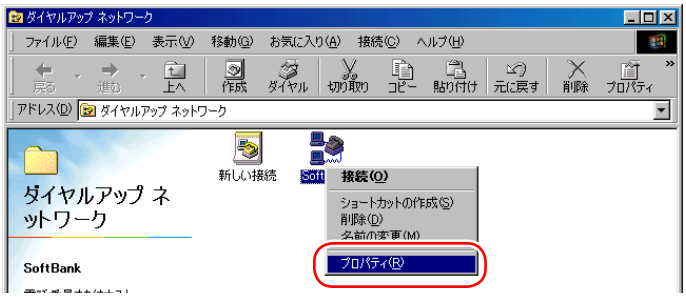

**重 要**

- 64K デジタル通信で接続する場合は、「電話番号」に「*7300」を入力してください。その場合、接続時間に応じて通信料が課金されますのでご注意ください。

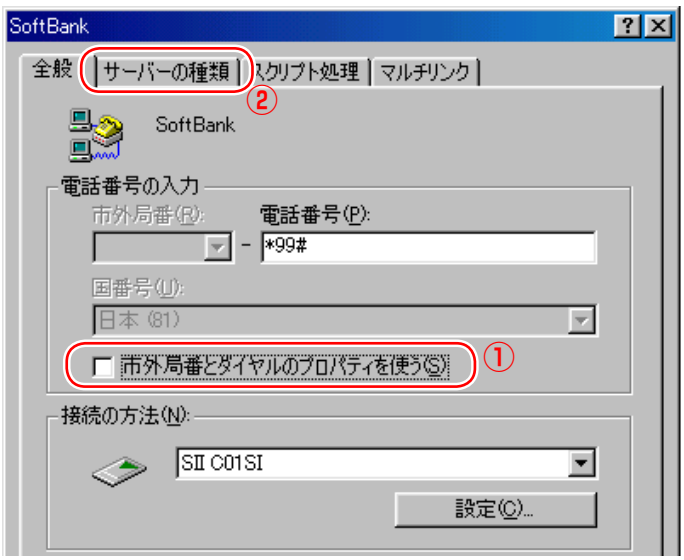
**5** ［完了］をクリックします。




**6** 『ダイヤルアップネットワーク』ウィンドウ内に作成されたアイコンを右クリックし、［プロパティ］を選択します。

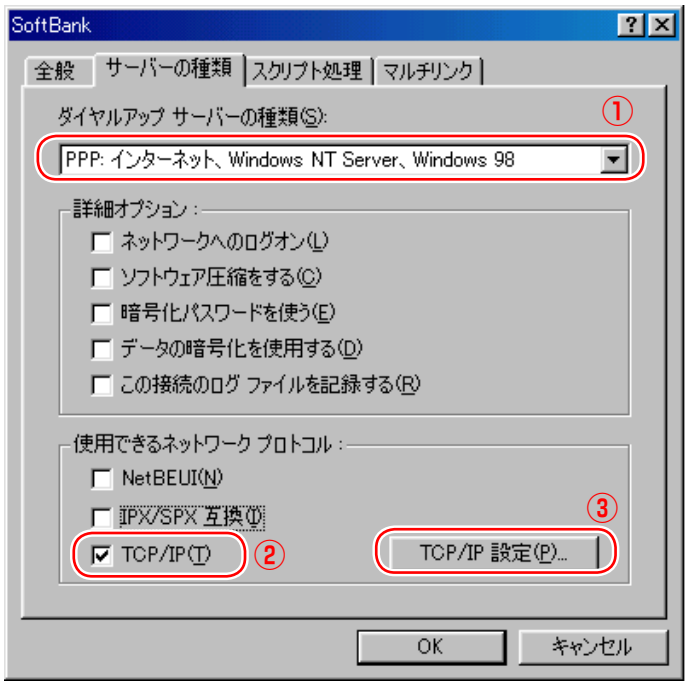



**7** ［市外局番とダイヤルのプロパティを使う］チェックボックスのチェックをはずし①、［サーバーの種類］タブをクリックします②。



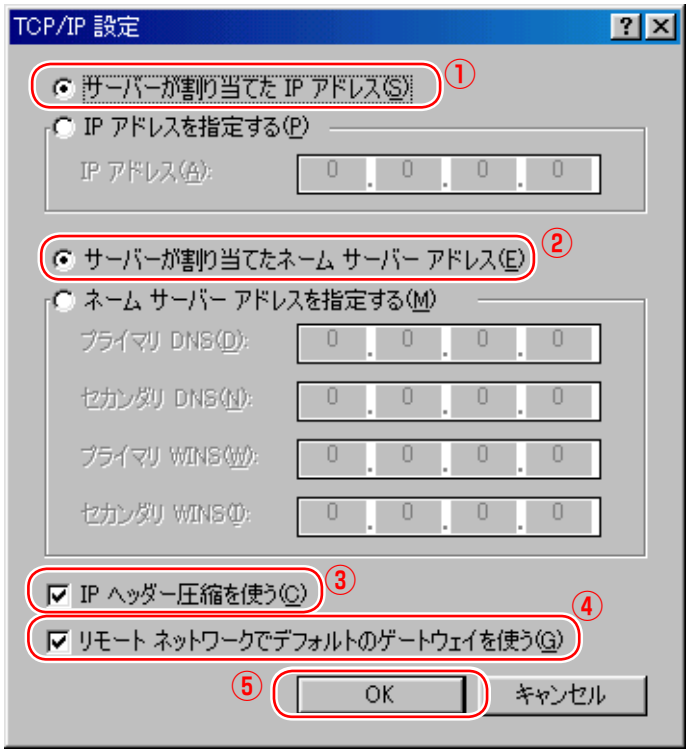
**8** **次のように設定し、[TCP/IP 設定 ] をクリックします③。**

・「ダイヤルアップサーバーの種類」は [PPP: インターネット、Windows NT Server、Windows 98] を選択①
・「使用できるネットワークプロトコル」は [TCP/IP] を選択②




**9** **次のように設定し、[OK] をクリックします⑤。**

・[ サーバーが割り当てた IP アドレス ] を選択①
・[ サーバーが割り当てたネームサーバーアドレス ] を選択②
・[IP ヘッダー圧縮を使う ] にチェック③
・[ リモートネットワークでデフォルトのゲートウェイを使う ] にチェック④

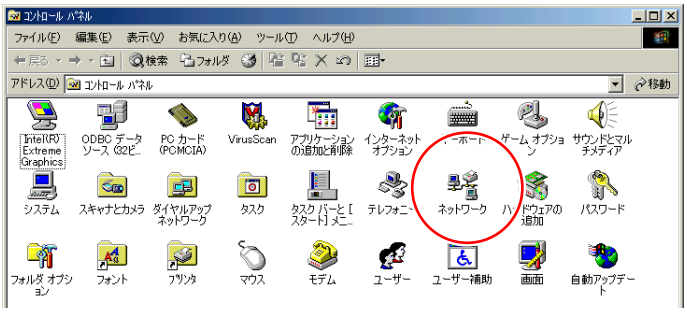


# Microsoft ネットワーク共有サービスを OFF にする

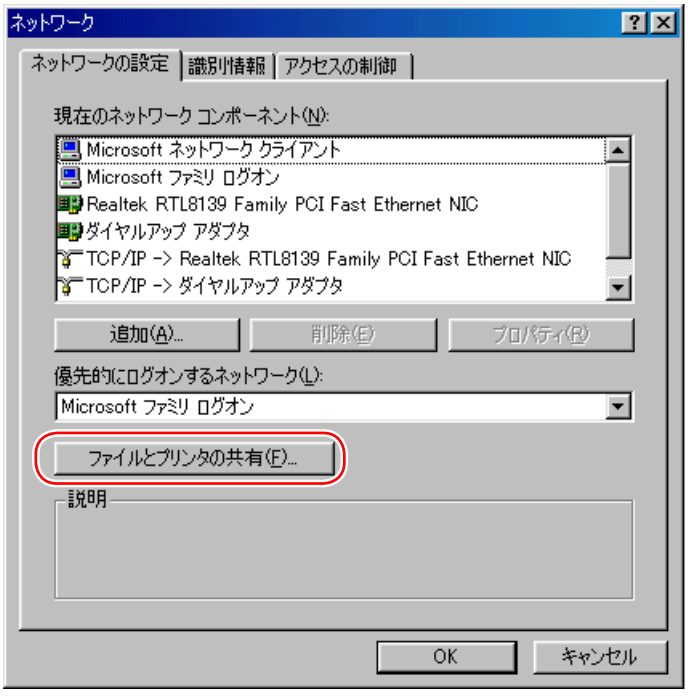
Microsoft ネットワーク共有サービスは LAN 経由でファイル交換やプリンタ共有を可能にするサービスです。
このサービスが有効になっていると、通信時に不要なパケットが送出されてしまうため、不要な課金が発生する恐れがあります。このサービスを OFF にしてから CO1SI をご利用になることを推奨いたします。

## ファイルとプリンタの共有設定

**1** コントロールパネルの［ネットワーク］をダブルクリックします。

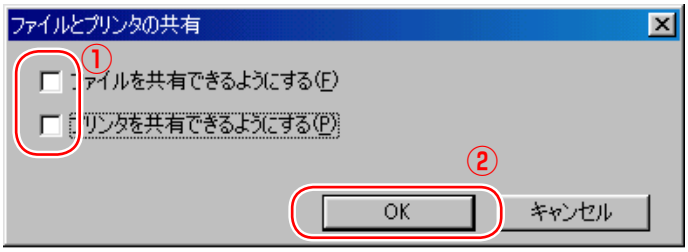



**2** ［ネットワークの設定］タブ画面で［ファイルとプリンタの共有］をクリックします。



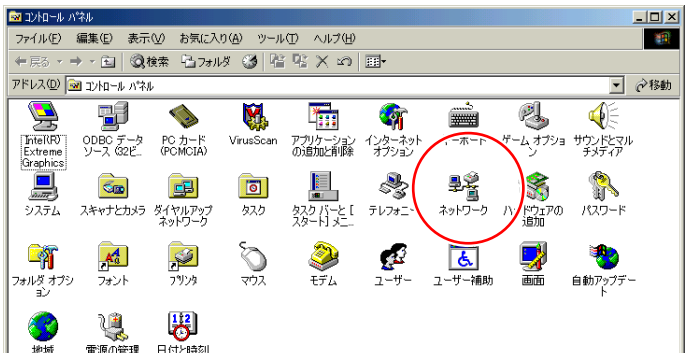

**3** チェックを全て外し①、［OK］をクリックします②。

**4** ［ネットワークの設定］タブ画面の［OK］をクリックします。その後パソコンを再起動します。

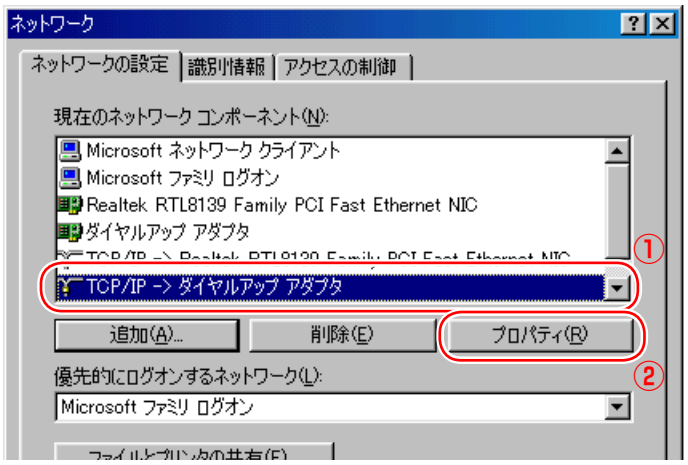


## TCP/IP ダイヤルアップアダプタの設定

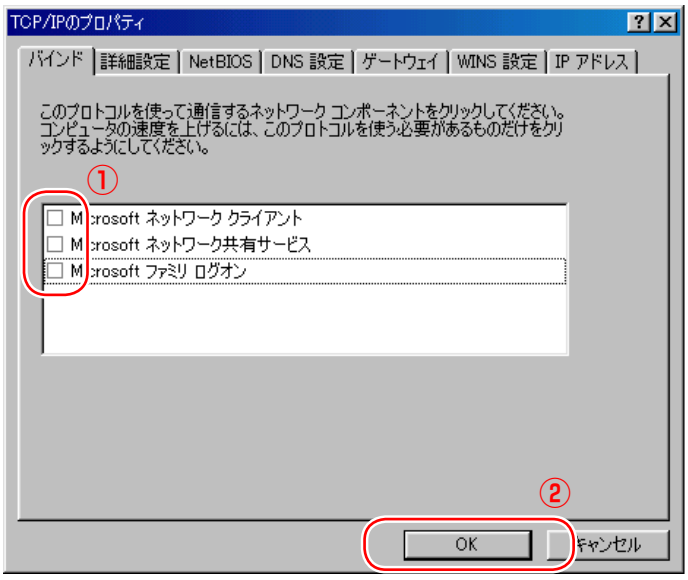
**1** コントロールパネルの［ネットワーク］をダブルクリックします。




**2** ［ネットワークの設定］タブ画面で［TCP/IP ダイヤルアップアダプタ］を選択し①、［プロパティ］をクリックします②。




**3** ［バインド］タブ内のチェックを全て外し①、［OK］をクリックします②。



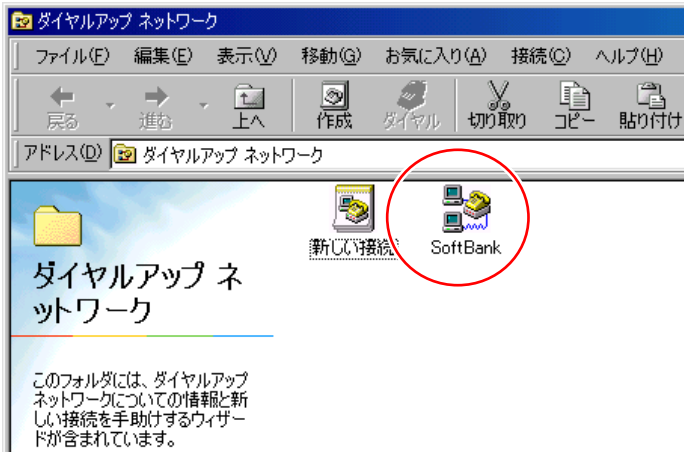

**4** ［ネットワークの設定］タブ画面の［OK］をクリックします。
その後パソコンを再起動します。

### 重 要

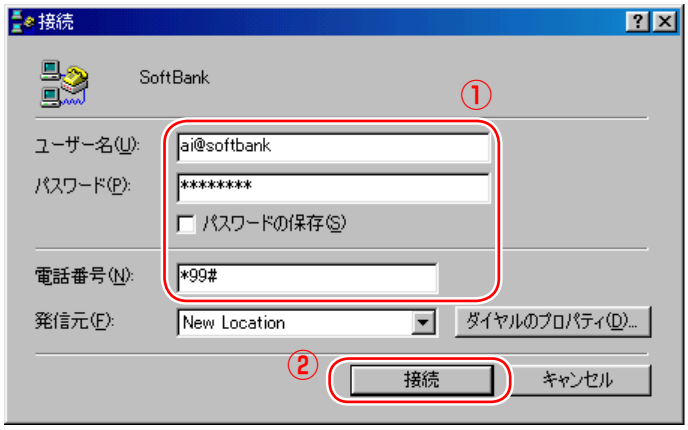
- Microsoft ネットワーク共有サービスを OFF にすると、PC 上の全ての通信で LAN 経由のファイル交換等ができなくなりますので、必要に応じて設定を ON に戻す必要があります。

# インターネットに接続する

**1** 『ダイヤルアップネットワーク』ウィンドウ内に作成されたアイコン（例：SoftBank）をダブルクリックします。




**2** 下表のアカウント情報を入力し①、［接続］をクリックします②。




| ■パケット通信の場合 | |
|---|---|
| ユーザー名 | ai@softbank |
| パスワード | softbank |
| 電話番号 | *99# |
| ■ 64K デジタル通信の場合 | |
| ユーザー名 | ai@softbank |
| パスワード | softbank |
| 電話番号 | *7300 |

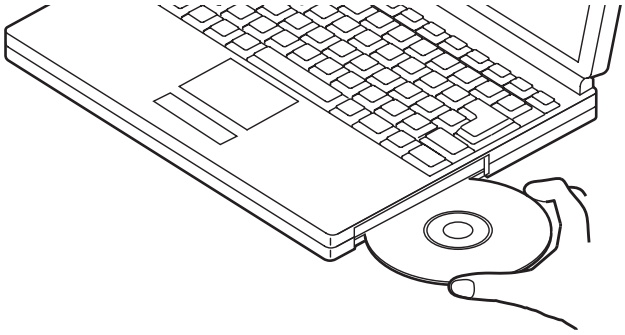
# Mac OS でお使いの場合

## モデムスクリプトファイル（CCL ファイル）のインストール

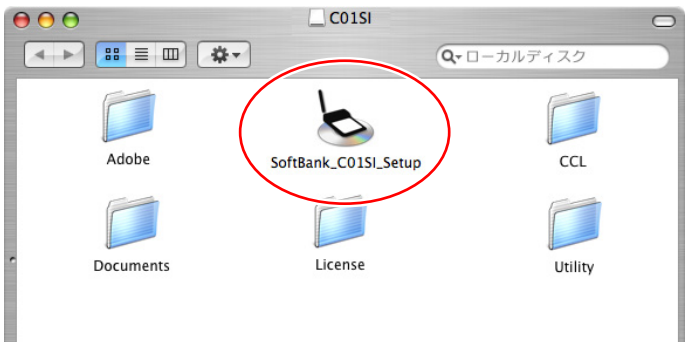
**補 足**

- モデムスクリプトファイル（CCL ファイル）とは、Mac OS のダイヤルアップ機能で C01SI を使用するために必要なモデム設定ファイルです。

**1** **PowerBook の電源を ON にして、付属のセットアップ CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入します。**



**2** **『C01SI』ウィンドウの中の [SoftBank_C01SI_Setup] をダブルクリックします。**
セットアップ CD-ROM が起動します。

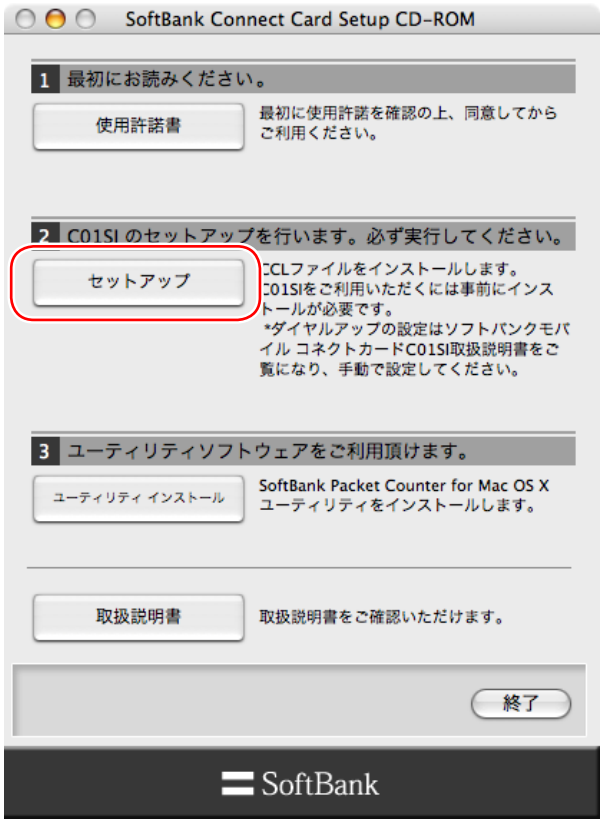



**3** **右の画面が表示されます。**

**重 要**

- まず［使用許諾書］をクリックして、内容を必ずお読みになってから、次に進んでください。

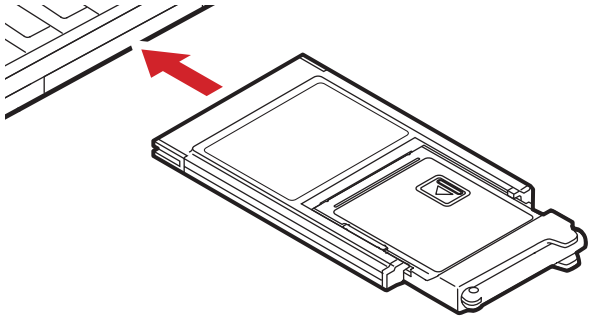
**4** **[セットアップ] をクリックします。**
モデムスクリプトファイルのインストーラが起動しますので、画面の指示に従ってください。



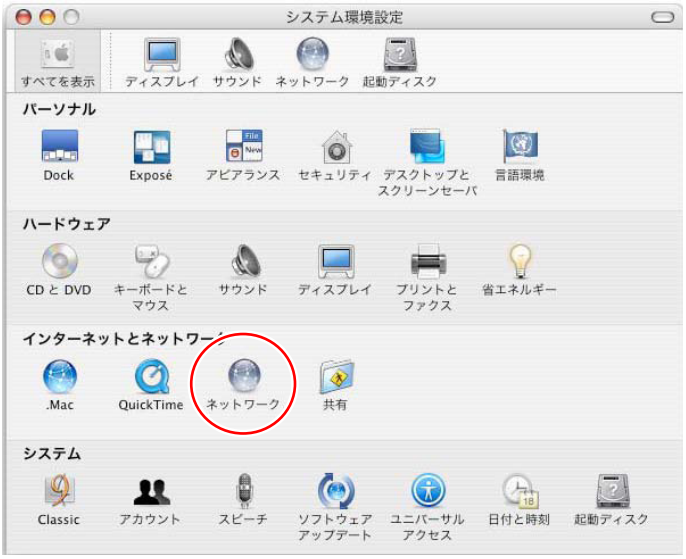
## インターネットに接続するための各種設定をする

ここでは、「アクセスインターネット」に接続するための各種設定を説明します。接続先のプロバイダから設定の指示がある場合には、その指示に従って設定してください。

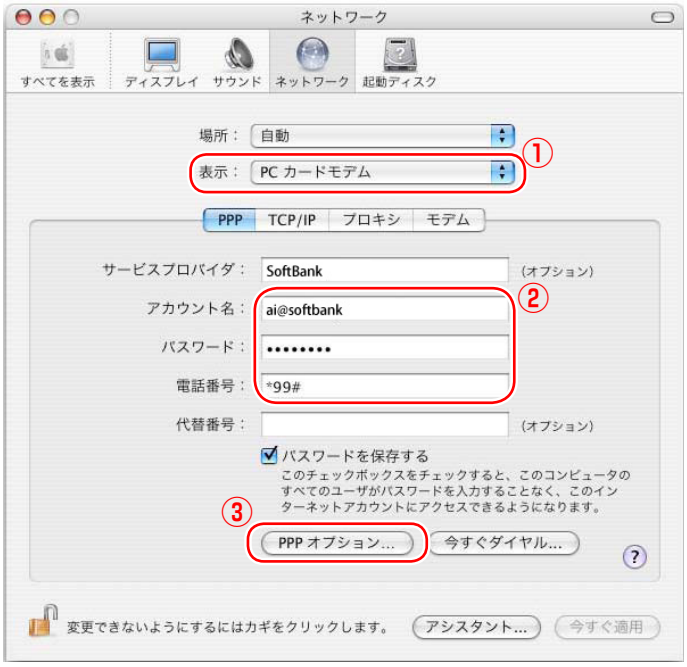
**1** PowerBook の PC カードスロットに C01SI を取り付けます。



**2** 『システム環境設定』の［ネットワーク］をクリックします。



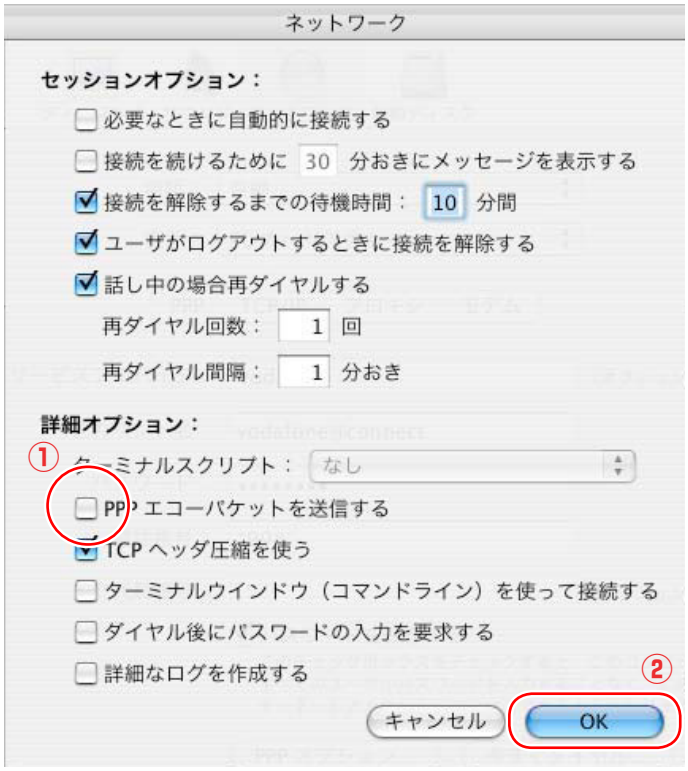

**3** 「表示」で［PC カードモデム］を選択し①、［PPP］タブに下表のアカウント情報を入力します②。




| ■パケット通信の場合 | |
|---|---|
| アカウント名 | ai@softbank |
| パスワード | softbank |
| 電話番号 | *99# |
| ■ 64K デジタル通信の場合 | |
| アカウント名 | ai@softbank |
| パスワード | softbank |
| 電話番号 | *7300 |

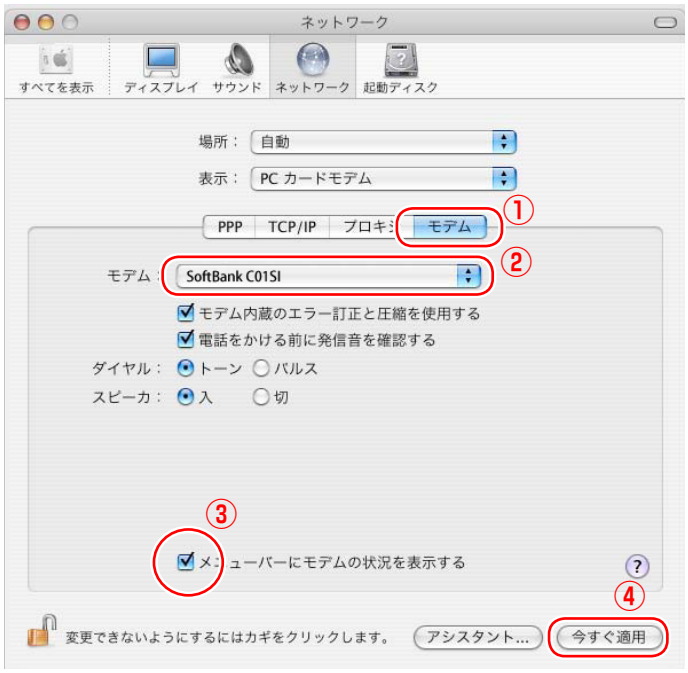
**4** ［PPP オプション］をクリックします③。

**5** [PPP エコーパケットを送信する]のチェックをはずし①、[OK]をクリックします②。




**6** [モデムタブ] をクリックし①、次のように設定し、[今すぐ適用]をクリックします④。

・「モデム」で［SoftBank C01SI］を選択②
・［メニューバーにモデムの状況を表示する］にチェック③



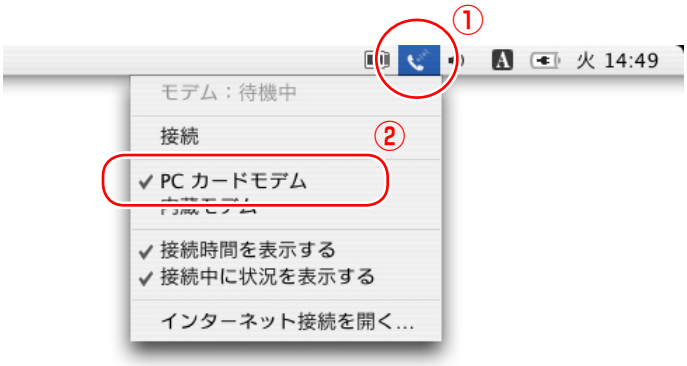

**補 足**

- 「モデム」で[SoftBank C01SI]が表示されない場合は、再度モデムスクリプトファイル（CCL ファイル）のインストールを行ってください。

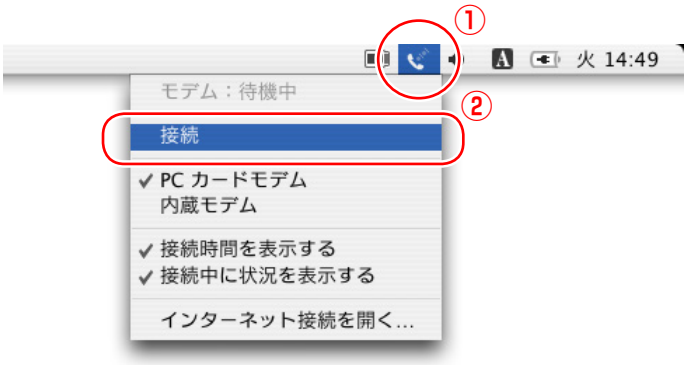
**7** ネットワークウィンドウを閉じます。

## インターネットに接続する

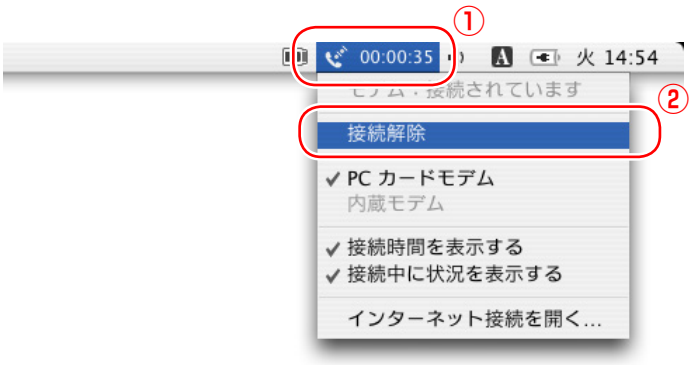
**1** デスクトップ右上に表示されている受話器のアイコンをクリックし①、[PC カードモデム] を選択します②。



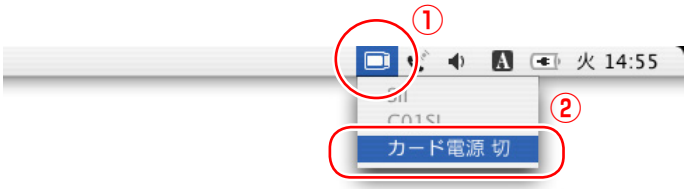

**2** 受話器のアイコンをクリックし①、[接続] を選択します②。接続を開始します。




**3** 接続を切断するときは、受話器アイコンをクリックし①、[接続解除] を選択します②。




**4** CO1SI を取り外す際には、まずデスクトップ右上に表示されているカードのアイコンをクリックし①、[カード電源切] を選択します②。その後、PC カードスロットから CO1SI を取り外します。



# 困ったときに


Windows Vista/XP/2000 の場合 …… 54
Windows Me/98SE の場合 …… 57
Mac OS の場合 …… 60
C01SI が動作しない場合の確認手順 …… 62

# Windows Vista/XP/2000 の場合

ソフトバンク コネクトカード ユーティリティ for C01SI に関するトラブルは、同ユーティリティのヘルプをご参照ください。

## セットアップ CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットする前に、C01SI をカードスロットに取り付けてしまった

『新しいハードウェアの追加ウィザード』が起動しますので［キャンセル］をクリックしてウィザードを終了させてください。（Windows Vista の場合は、『新しいハードウェアが見つかりました』ウィンドウが表示されますので［キャンセル］をクリックしてください。）
その後、C01SI を取り外してから、セットアップ CD-ROM をセットして、22 ページの手順に従ってセットアップを行ってください。

『新しいハードウェアの追加ウィザード』で、C01SI を［標準 PCMCIA カードモデム］として認識させてしまった場合は、以下の手順で再セットアップを行ってください。

1. C01SI を取り付けた状態で、『スタート』-（『設定』）-『コントロールパネル』を開き、『コントロールパネル』の中にある［電話とモデムのオプション（またはモデム）］を開きます。（Windows Vista の場合は、『ハードウェアとサウンド』-『電話とモデムのオプション』を開きます。）
2. ウィンドウ上部の［モデム（または全般）］タブを選択します。
3. 「次のモデムがインストールされています」の下の［標準 PCMCIA カードモデム］を選択し、削除します。
4. ［OK］をクリックして［電話とモデムのオプション（またはモデム）］を終了します。
5. C01SI を取り外してから、セットアップ CD-ROM をセットして、22 ページの手順に従ってセットアップを行ってください。

## C01SI が認識されない

- **C01SI がカードスロットに正しく取り付けられていますか？**
  カードスロット及び PC カードアダプタに、しっかりと取り付けられていないと、正しく認識されません。もう一度確認してください。（☞ 18 ページ）
- **ソフトバンク コネクトカード ユーティリティ for C01SI をインストールしていますか？**
  ソフトバンク コネクトカード ユーティリティ for C01SI をインストール後、ご利用になれます。

上記項目を確認しても C01SI が認識されない場合は、「C01SI が動作しない場合の確認手順（Windows Vista：☞ 62 ページ、Windows XP：☞ 63 ページ、Windows 2000：☞ 64 ページ）」をご参照ください。

## ソフトバンク コネクトカード ユーティリティ for C01SI がインストールできない

ご利用のパソコンの OS が対応 OS かどうか、もう一度確認してください。（☞ 21 ページ）

**上記項目を確認してもインストールができない場合には、ユーティリティを使用しないで Windows のダイヤルアップを使って接続するためのセットアップを行ってください。（☞ 28 ページ）**

## 通信ができない

LED（円形）が消灯している場合（☞ 16 ページ）や点滅の間隔が長い場合は電波状態の良い場所に移動して通信を行ってください。
電波状態が良好な場合は、別の原因が考えられます。ソフトバンク コネクトカード ユーティリティ for C01SI のヘルプをご参照ください。

**上記項目を確認しても通信ができない場合は、「C01SI が動作しない場合の確認手順（Windows Vista：☞ 62 ページ、Windows XP：☞ 63 ページ、Windows 2000：☞ 64 ページ）」をご参照ください。**

## インターネットに接続できない

- C01SI を取り付けていない状態でホームページ等にアクセスしようとしていないか確認してください。また、ホームページのアドレス（URL）が正しく入力されているか確認してください。
- セキュリティソフトをお使いの場合、設定が正しいかどうか（ホームページ等へのアクセスを遮断していないか）確認してください。
- ウイルスに感染している場合、ブラウジングができない場合があります。ウイルススキャン等を行い、ウイルスに感染していないか確認してください。

## 以前は動作していたが、急に動作しなくなった

**● USIM カードが正しく装着されていますか？**

USIM カードが正しく装着されていないと、正しく動作しません。
C01SI を取り外し、USIM カードが正しく装着されていることを確認してください。（☞ 17 ページ）

**● 周辺機器や他のソフトウェアをインストールしましたか？**

周辺機器や他のソフトウェアをインストールしたこと等により、パソコンの環境が変った可能性があります。一度ソフトバンク コネクトカード ユーティリティ for C01SI のアンインストールを行った後、再度インストールしなおしてください。（☞ 24 ページ）

## Eメールが送受信できない

インターネットには接続できるのにEメールの送受信ができない場合には、Eメールの設定が正しくない可能性があります。プロバイダのEメールの設定を確認してください。

## PIN コードを忘れてしまった、USIM カードがロックした

ソフトバンクお客さまセンター（☞ 69 ページ）までお問い合わせください。

## LED（長方形）が点灯しない

- LED は C01SI をパソコンに取り付けた時に一度点灯しますが、C01SI の認識が終了すると自動的に消灯します。
- C01SI を一旦取り外し、もう一度、PC カードスロットに取り付けてください。
- ソフトバンク コネクトカード ユーティリティ for C01SI で LED を消灯させる省エネ設定にしている場合、LED は点灯しません。

## LED（円形）が緑と橙の交互に点灯する

USIM カードが正しく装着されていない可能性があります。
C01SI を取り外し、USIM カードが正しく装着されていることを確認してください。（☞ 17 ページ）

## 何もしていないのにパケット数のカウントが増加する

- Windows のアップデートや、ご利用のソフトを自動更新に設定していると、気がつかないうちに通信を行なっている場合があります。各種設定を確認してください。
- パケットフィルタ機能が無効になっている場合、何もしていないのにパケット数のカウントが増加する場合があります。これは、Windows の設定でファイルの共有をしている場合に発生します。ソフトバンクコネクトカードユーティリティ for C01SI をご利用の場合はパケットフィルタ機能を有効にしてください。また、Windows のダイヤルアップを使って接続する場合は、ダイヤルアップの設定で NetBIOS の設定を無効にしてください。NetBIOS 設定の設定に関しては、Windows のヘルプをご参照ください。

### パケット通信はできるが、64K デジタル通信ができない

**● 通話料金の上限設定を行った USIM カードを使用していませんか？**

ソフトバンク携帯電話にて通話料金の上限設定を行った USIM カードを C01SI で使用すると 64K デジタル通信をご利用いただけない場合があります。
通話料金の上限設定をあらかじめソフトバンク携帯電話で解除してから、USIM カードを C01SI でご使用ください。

### Windows の TCP/IP 環境が最適化されているか確認したい

※Windows XP/2000 のみ

付属のセットアップ CD-ROM を CD-ROM ドライバに挿入すると、自動的にスタートアップ画面が表示されます。［W-TCP 最適化］をクリックして W-TCP 最適化ツールを起動すると、「現在の環境」でお使いのパソコンの TCP/IP 環境を確認することができます。

## Windows Me/98SE の場合

### セットアップ CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットする前に、C01SI をカードスロットに取り付けてしまった

**『新しいハードウェアの追加ウィザード』が起動しますので［キャンセル］をクリックしてウィザードを終了させてください。
その後、C01SI を取り外してから、セットアップ CD-ROM をセットして、31 ページの手順（Windows 98SE は 40 ページ）に従ってセットアップを行ってください。**

**『新しいハードウェアの追加ウィザード』で、C01SI を［標準 PCMCIA カードモデム］として認識させてしまった場合は、以下の手順で再セットアップを行ってください。**

1. C01SI を取り付けた状態で、『スタート』-『設定』-『コントロールパネル』を開き、『コントロールパネル』の中にある［モデム］を開きます。
2. ウィンドウ上部の［全般］タブを選択します。
3. 「次のモデムがセットアップされています」の下の［標準 PCMCIA カードモデム］を選択し、削除します。
4. ［OK］をクリックして［モデム］を終了します。
5. C01SI を取り外してから、セットアップ CD-ROM をセットして、31 ページの手順（Windows 98SE は 40 ページ）に従ってセットアップを行ってください。

## C01SI が認識されない

**● C01SI がカードスロットに正しく取り付けられていますか？**
カードスロット及び PC カードアダプタに、しっかりと取り付けられていないと、正しく認識されません。もう一度確認してください。

**上記項目を確認しても C01SI が認識されない場合は、「C01SI が動作しない場合の確認手順（☞ 66 ページ）」をご参照ください。**

## ダイヤルアップ接続できない

**● C01SI がカードスロットに正しく取り付けられていますか？**
カードスロット及び PC カードアダプタに、しっかりと取り付けられていないと、ダイヤルアップ接続を行うことができません。もう一度確認してください。（☞ 18 ページ）

**● USIM カードが正しく装着されていますか？**
USIM カードが正しく装着されていないと、ダイヤルアップ接続を行うことができません。C01SI を取り外し、USIM カードが正しく装着されていることを確認してください。（☞ 17 ページ）

**● 電波状態は良好ですか？**
電波状態が悪い場合（☞ 16 ページ）、ダイヤルアップ接続に失敗する場合があります。

**● 接続先が正しく設定されていますか？**
接続先の設定が正しいか、もう一度、確認してください。

**上記項目を確認してもダイヤルアップ接続できない場合は、「C01SI が動作しない場合の確認手順（☞ 66 ページ）」をご参照ください。**

## インターネットに接続できない

- C01SI を取り付けていない状態でホームページ等にアクセスしようとしていないか確認してください。また、ホームページのアドレス（URL）が正しく入力されているか確認してください。
- セキュリティソフトをお使いの場合、設定が正しいかどうか（ホームページ等へのアクセスを遮断していないか）確認してください。
- ウイルスに感染している場合、ブラウジングができない場合があります。ウイルススキャン等を行い、ウイルスに感染していないか確認してください。

## 以前は動作していたが、急に動作しなくなった

**● USIM カードが正しく装着されていますか？**
USIM カードが正しく装着されていないと、正しく動作しません。
C01SI を取り外し、USIM カードが正しく装着されていることを確認してください。（☞ 17 ページ）

## Eメールが送受信できない

インターネットには接続できるのにEメールの送受信ができない場合には、Eメールの設定が正しくない可能性があります。プロバイダのEメールの設定を確認してください。

## LED（円形）が点灯しない

- LED は C01SI をパソコンに取り付け時に一度点灯しますが、C01SI の認識が終了すると自動的に消灯します。
- C01SI を一旦取り外し、もう一度、PC カードスロットに取り付けてください。

## LED（円形）が緑と橙の交互に点灯する

USIM カードが正しく装着されていない可能性があります。
C01SI を取り外し、USIM カードが正しく装着されていることを確認してください。
（☞ 17 ページ）

## 何もしていないのにパケット数のカウントが増加する

- Windows のアップデートや、ご利用のソフトを自動更新に設定していると、気がつかないうちに通信を行なっている場合があります。各種設定を確認してください。
- パケットフィルタ機能が無効になっている場合、何もしていないのにパケット数のカウントが増加する場合があります。これは、Windows の設定でファイルの共有をしている場合に発生します。不要なパケットを送信しないようにする為には、「Microsoft ネットワーク共有サービスを OFF にする」（Windows Me：☞ 37 ページ、Windows 98SE：☞ 46 ページ）をご参照ください。

## パケット通信はできるが、64K デジタル通信ができない

**● 通話料金の上限設定を行った USIM カードを使用していませんか？**
ソフトバンク携帯電話にて通話料金の上限設定を行った USIM カードを C01SI で使用すると 64K デジタル通信をご利用いただけない場合があります。
通話料金の上限設定をあらかじめソフトバンク携帯電話で解除してから、USIM カードを C01SI でご使用ください。

# Mac OS の場合

## C01SI が認識されない

**● C01SI がカードスロットに正しく取り付けられていますか？**
カードスロット及び PC カードアダプタに、しっかりと取り付けられていないと、認識が正しく行われません。もう一度確認してください。（☞ 18 ページ）

## ダイヤルアップ接続できない

**● C01SI がカードスロットに正しく取り付けられていますか？**
ダイヤルアップ及び PC カードアダプタに、しっかりと取り付けられていないと、ダイヤルアップ接続を行うことができません。もう一度確認してください。
（☞ 18 ページ）

**● USIM カードが正しく装着されていますか？**
USIM カードが正しく装着されていないと、ダイヤルアップ接続を行うことができません。C01SI を取り外し、USIM カードが正しく装着されていることを確認してください。（☞ 17 ページ）

**● 電波状態は良好ですか？**
電波状態が悪い場合（☞ 16 ページ）、ネットワーク接続に失敗する場合があります。

**● 接続先が正しく設定されていますか？**
接続先の設定が正しいか、もう一度、確認してください。

## インターネットに接続できない

- C01SI を取り付けていない状態でホームページ等にアクセスしようとしていないか確認してください。また、ホームページのアドレス（URL）が正しく入力されているか確認してください。
- セキュリティソフトをお使いの場合、設定が正しいかどうか（ホームページ等へのアクセスを遮断していないか）確認してください。
- ウイルスに感染している場合、ブラウジングができない場合があります。ウイルススキャン等を行い、ウイルスに感染していないか確認してください。

## 以前は動作していたが、急に動作しなくなった

USIM カードが正しく装着されていない可能性があります。
C01SI を取り外し、USIM カードが正しく装着されていることを確認してください。（☞ 17 ページ）

## Ｅメールが送受信できない

インターネットには接続できるのにＥメールの送受信ができない場合には、Ｅメールの設定が正しくない可能性があります。プロバイダのＥメールの設定を確認してください。

## LED（円形）が点灯しない

- LED は C01SI をパソコンに取り付け時に一度点灯しますが、C01SI の認識が終了すると自動的に消灯します。
- C01SI を一旦取り外し、もう一度、PC カードスロットに取り付けてください。

## LED（円形）が緑と橙の交互に点灯する

USIM カードが正しく装着されていない可能性があります。
C01SI を取り外し、USIM カードが正しく装着されていることを確認してください。（☞ 17 ページ）

## パケット通信はできるが、64K デジタル通信ができない

**● 通話料金の上限設定を行った USIM カードを使用していませんか？**

ソフトバンク携帯電話にて通話料金の上限設定を行った USIM カードを C01SI で使用すると 64K デジタル通信をご利用いただけない場合があります。
通話料金の上限設定をあらかじめソフトバンク携帯電話で解除してから、USIM カードを C01SI でご使用ください。

# C01SI が動作しない場合の確認手順

## Windows Vista の場合

1 C01SI を PC カードスロットに取り付けます。

2 『スタート』-『コントロールパネル』を開きます。

3 カテゴリ表示の場合は［ハードウェアとサウンド］を開き、その中の［電話とモデムのオプション］を開きます。クラシック表示の場合は、直接 [ コントロールパネル ] の中にある [ 電話とモデムのオプション ] を開きます。

4 ウィンドウ上部の [ モデム ] タブを開き、「次のモデムがインストールされています」の下の表示を確認します。

● [SII C01SI] が表示されている
--- 手順 5 へ

● ［標準 PCMCIA カードモデム］が表示されている
C01SI 以外のデータ通信カードを使用していないのに［標準 PCMCIA カードモデム］と表示されている場合は、セットアップが正常に完了していない可能性があります。C01SI を取り外した状態で [ 電話とモデムのオプション ] の [ モデム ] タブの中に表示されている [ 標準 PCMCIA カードモデム ] を選んで削除し、最初からセットアップを行ってください。

● 何も表示されていない
[SII C01SI] または [ 標準 PCMCIA カードモデム ] のどちらも表示されていない場合は、セットアップが正常に完了していない可能性があります。C01SI を一旦パソコンから取り外して再度取り付け、『新しいハードウェアが見つかりました』が表示されるか確認してください。表示される場合は［キャンセル］をクリックしてウィザードを終了させ、C01SI を取り外してください。そして、28 ページの手順に従い、再度セットアップを行ってください。『新しいハードウェアが見つかりました』が表示されない場合、パソコンに何か問題があるか C01SI が故障している可能性があります。69 ページの「お問い合わせ先」までご連絡ください。

5 モデムの照合をします。

① [SII C01SI] を選択して、［プロパティ］をクリックしてください。
② ウィンドウ上部の [ 診断 ] タブを開き、［モデムの照合］をクリックします。
※ モデムの照合にはしばらく時間がかかります。

●「コマンド」の「ATI4」の表示の「応答」に「C01SI」と表示された
プロバイダに関する各種設定に問題がある可能性がありますので、「アクセスポイントの電話番号」など、設定に問題がないか再度確認してください。問題がない場合には、C01SI が故障しているか、パソコンに何か問題がある可能性があります。69 ページの「お問い合わせ先」までご連絡ください。

● **「モデムが応答しませんでした。・・・」のエラーが表示された**
再度［モデムの照合］をクリックしてみてください。エラーが表示された場合は念のため、再度手順5からお試しください。問題がない場合には、C01SI が故障しているか、パソコンに何か問題がある可能性があります。69 ページの「お問い合わせ先」までご連絡ください。

● **「コマンド」の「ATI4」の表示の「応答」に「C01SI」以外の文字が表示された**
「モデムの照合手順」で [SII C01SI] 以外の別のモデムを選んだ可能性があります。再度手順5からお試しください。

## Windows XP の場合

1. **C01SI を PC カードスロットに取り付けます。**
2. **『スタート』-『コントロールパネル』を開きます。**
3. **カテゴリ表示の場合は“作業する分野を選びます”の [ プリンタとその他のハードウェア ] を開き、その中の [ 電話とモデムのオプション ] を開きます。クラシック表示の場合には、直接 [ コントロールパネル ] の中にある [ 電話とモデムのオプション ] を開きます。**
4. **ウィンドウ上部の [ モデム ] タブを開き、「次のモデムがインストールされています」の下の表示を確認します。**

● **[SII C01SI] が表示されている**
**--- 手順 5 へ**

● **［標準 PCMCIA カードモデム］が表示されている**
C01SI 以外のデータ通信カードを使用していないのに［標準 PCMCIA カードモデム］と表示されている場合は、セットアップが正常に完了していない可能性があります。C01SI を取り外した状態で [ 電話とモデムのオプション ] の [ モデム ] タブの中に表示されている [ 標準 PCMCIA カードモデム ] を選んで削除し、最初からセットアップを行ってください。

● **何も表示されていない**
[SII C01SI] または [ 標準 PCMCIA カードモデム ] のどちらも表示されていない場合は、セットアップが正常に完了していない可能性があります。C01SI を一旦パソコンから取り外して再度取り付け、『新しいハードウェアの検出ウィザード』が表示されるか確認してください。表示される場合は［キャンセル］をクリックしてウィザードを終了させ、C01SI を取り外してください。そして、28 ページの手順に従い、再度セットアップを行ってください。『新しいハードウェアの検出ウィザード』が表示されない場合、パソコンに何か問題があるか C01SI が故障している可能性があります。69 ページの「お問い合わせ先」までご連絡ください。

**5** 「ハイパーターミナル」を起動します。

① 『スタート』-『すべてのプログラム』-『アクセサリ』-(『通信』-)『ハイパーターミナル』の順に開きます。
② [Hyper Terminal] ウィンドウの中にある［Hypertrm.exe］アイコンをダブルクリックします。
※ お使いのパソコンによっては手順①のあと、手順③に進む場合があります。
③ [新しい接続] ウィンドウ内の [名前] に適当な名前（例：test 等）を入力し [OK] をクリックします。
④ [ 電話番号 ] に適当な番号（例：123 など）を入力し、[ 接続方法 ] に [SII C01SI] を指定して［OK］をクリックしてください。
⑤ 次の画面で [ ダイヤル ][ キャンセル ] のうち、[ キャンセル ] の方をクリックしてください。
コマンドが入力できる画面（入力フィールド）が表示されたら、準備は完了です。

**6** 入力フィールドに ati4（文字は表示されません）と入力し、Enter キーを押してください。

●「C01SI」と表示された
プロバイダに関する各種設定に問題がある可能性がありますので、「アクセスポイントの電話番号」など、設定に問題がないか再度確認してください。問題がない場合には、C01SI が故障しているか、パソコンに何か問題がある可能性があります。69 ページの「お問い合わせ先」までご連絡ください。

●「C01SI」が表示されない
再度 ati4 と入力してみてください。もし入力できないときは、念のためにハイパーターミナルを起動し直して、再度手順 5 をお試しください。それでも ati4 を入力後に応答がない場合には、69 ページの「お問い合わせ先」までご連絡ください。

●「C01SI」以外の文字が表示された
「ハイパーターミナルの起動手順」の“接続方法”で [SII C01SI] 以外の別のモデムを選んだ可能性があります。ハイパーターミナルを再度起動して、お試しください。

## Windows 2000 の場合

**1** C01SI を PC カードスロットに取り付けます。

**2** 『スタート』-『設定』-『コントロールパネル』を開きます。

**3** コントロールパネルの中の [ 電話とモデムオプション ] をダブルクリックして開きます。

**4** [ モデム ] タブを開き、「次のモデムがインストールされています」の下の表示を確認してください。

● [SII C01SI] が表示されている
--- 手順 *5* へ

● [ 標準 PCMCIA カードモデム ] が表示されている
C01SI 以外のデータ通信カードを使用していないのに [ 標準 PCMCIA カードモデム ] と表示されている場合は、セットアップが途中の状態の可能性があります。設定手順を再度確認してください。

● 何も表示されていない
[SII C01SI] または [ 標準 PCMCIA カードモデム ] のどちらも表示されていない場合は、セットアップが正常に行われていない可能性があります。C01SI を一旦パソコンから取り外して再度取り付け、『新しいハードウェアの検出ウィザード』が表示されるか確認してください。表示される場合はウィザードを終了させ、C01SI を取り外してください。そして、28 ページの手順に従い、再度セットアップを行ってください。『新しいハードウェアの検出ウィザード』が表示されない場合、パソコンに何か問題があるか C01SI が故障している可能性があります。69 ページの「お問い合わせ先」までご連絡ください。

## *5* 「ハイパーターミナル」を起動します。

① 『スタート』-『プログラム』-『アクセサリ』-『ハイパーターミナル』の順に開きます。
② [Hyper Terminal] ウィンドウの中にある［Hypertrm.exe］アイコンをダブルクリックします。
※ お使いのパソコンによっては手順①のあと、手順③に進む場合があります。
③ [新しい接続] ウィンドウ内の [名前] に適当な名前 (例：test 等) を入力し [OK] をクリックします。
④ [ 電話番号 ] に適当な番号（例：123 など）を入力し、[ 接続方法 ] に [SII C01SI] を指定して［OK］をクリックしてください。
⑤ 次の画面で [ ダイヤル ][ キャンセル ] のうち、[ キャンセル ] の方をクリックします。
コマンドが入力できる画面 (入力フィールド) が表示されたら、準備は完了です。

## *6* 入力フィールドに ati4（文字は表示されません）と入力し、Enter キーを押します。

● 「C01SI」と表示された
プロバイダに関する各種設定に問題がある可能性がありますので、「アクセスポイントの電話番号」など、設定に問題がないか再度確認してください。問題がない場合には、C01SI が故障しているか、パソコンに何か問題がある可能性があります。69 ページの「お問い合わせ先」までご連絡ください。

● 「C01SI」が表示されない
再度 ati4 と入力してみてください。もし入力できないときは、念のためにハイ

パーターミナルを起動し直して、再度手順 5 をお試しください。それでも ati4 を入力後に応答がない場合には、69 ページの「お問い合わせ先」までご連絡ください。

● 「C01SI」以外の文字が表示された
「ハイパーターミナルの起動手順」の“接続方法”で [SII C01SI] 以外の別のモデムを選んだ可能性があります。ハイパーターミナルを再度起動して、お試しください。

## Windows Me/98SE の場合

1 C01SI を PC カードスロットに取り付けます。

2 『スタート』-『設定』-『コントロールパネル』を開きます。

3 コントロールパネルの中の [ モデム ] をダブルクリックして開きます。「次のモデムがセットアップされています」の下の表示を確認します。

● [SII C01SI] が表示されている
--- 手順 4 へ

● [ 標準 PCMCIA カードモデム ] が表示されている
C01SI 以外のデータ通信カードを使用していないのに [ 標準 PCMCIA カードモデム ] と表示されている場合は、[ 標準 PCMCIA カードモデム ] を削除してから再度 C01SI のセットアップを行ってください。（検索場所を選ぶ画面で、CD-ROM ドライブ以外のチェックボックスにチェックがついていた可能性があります。お使いのセットアップ CD-ROM のドライブのみを指定して C01SI の認識を行ってください。）

● 何も表示されていない
[SII C01SI] または [ 標準 PCMCIA カードモデム ] のどちらも表示されていない場合は、セットアップが正常に行われていない可能性があります。C01SI を一旦パソコンから取り外して再度取り付け、『新しいハードウェアの追加ウィザード』が表示されるか確認してください。表示される場合は 31 ページの手順（Windows 98SE は 40 ページ）に従い、再度セットアップを行ってください。

Windows Me で、『新しいハードウェアの追加ウィザード』が表示されない場合は、[ その他のデバイス ] として誤って認識されている可能性があります。『コントロールパネル』-『システム』-『デバイスマネージャ』タブを開き、一覧表示されている機器の [ その他のデバイス ] の中に ！ または ？ のついた [SII C01SI] または [SII-C01SI] が表示されているかどうか確認してください。表示されている場合には [SII C01SI] または [SII-C01SI] を削除し、C01SI を取り外してから再度セットアップを行ってください。
Windows 98SE で『新しいハードウェアの追加ウィザード』が表示されない場合、パソコンに何か問題があるか C01SI が故障している可能性があります。69 ページの「お問い合わせ先」までご連絡ください。

### 4 「ハイパーターミナル」を起動します。

① 『スタート』-『プログラム』-『アクセサリ』-(『通信』-)『ハイパーターミナル』の順に開きます。
② [Hyper Terminal] ウィンドウの中にある［Hypertrm.exe］アイコンをダブルクリックします。
※ お使いのパソコンによっては手順①のあと、手順③に進む場合があります。
③ [新しい接続] ウィンドウ内の [名前] に適当な名前 (例：test 等) を入力し [OK] をクリックします。
④ [ 電話番号 ] に適当な番号（例：123 など）を入力し、[ 接続方法 ] に [SII C01SI] を指定して［OK］をクリックします。
⑤ 次の画面で [ ダイヤル ][ キャンセル ] のうち、[ キャンセル ] の方をクリックします。

コマンドが入力できる画面（入力フィールド）が表示されたら、準備は完了です。

### 5 入力フィールドに at と入力し、Enter キーを押します。[OK] と表示されたら ati4 と入力し、Enter キーを押します。

**●「C01SI」と表示された**

プロバイダに関する各種設定に問題がある可能性がありますので、「アクセスポイントの電話番号」など、設定に問題がないか再度確認してください。問題がない場合には、C01SI が故障しているか、パソコンに何か問題がある可能性があります。69 ページの「お問い合わせ先」までご連絡ください。

**●「C01SI」が表示されない**

再度 ati4 と入力してみてください。もし入力できないときは、念のためにハイパーターミナルを起動し直して、再度手順 4 をお試しください。それでも ati4 を入力後に応答がない場合には、69 ページの「お問い合わせ先」までご連絡ください。

**●「C01SI」以外の文字が表示された**

「ハイパーターミナルの起動手順」の“接続方法”で [SII C01SI] 以外の別のモデムを選んだ可能性があります。ハイパーターミナルを再度起動して、お試しください。

# お問い合わせ先

お問い合わせ先 …… 69

# お問い合わせ先

お困りのときや、ご不明な点などがございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。
電話番号はお間違いのないようにおかけください。

● C01SI のセットアップ、操作方法等、技術的なお問い合わせについて

## データ通信サポート窓口

一般電話から　0088-21-5525(無料)
ソフトバンク携帯電話から　¥5525(無料)
受付時間／平日 9:00～19:00　土日祝 9:00～17:00

● 総合案内、紛失・故障受付について

## ソフトバンクカスタマーサポート

**総合案内**
ソフトバンク携帯電話から　157(無料)
一般電話から　0800-919-0157(無料)

**紛失・故障受付**
ソフトバンク携帯電話から　113(無料)
一般電話から　0800-919-0113(無料)

IP電話などでフリーコールがつながらない場合は、恐れ入りますが、下記の番号へおかけください。

| | |
|---|---|
| **東日本地域** | 022-380-4380(有料) |
| **東海地域** | 052-388-2002(有料) |
| **関西地域** | 06-7669-0180(有料) |
| **中国・四国・九州・沖縄地域** | 092-687-0010(有料) |

## ソフトバンクモバイル国際コールセンター

海外からのお問い合わせおよび盗難・紛失については、下記番号へおかけください。
+81-3-5351-3491(有料、ソフトバンク携帯電話からは無料)

URL http://www.softbank.jp/

# 付　録

仕　様 …… 71

# 仕　様

| C01SI | |
|---|---|
| ■形状 | コンパクトフラッシュ（TYPE Ⅱ）型 |
| ■外形寸法 | 42.8 mm × 66.5 mm × 10.4 mm |
| ■質量 | 約25 g(本体のみ/PCカードアダプタ部は除く) |
| ■使用電源 | DC3.3V±5% |
| ■消費電力 | 1.6W |
| ■環境条件 | 動作温度範囲：0 ～ 35℃<br>動作湿度範囲：30 ～ 85%（結露しないこと） |
| ■通信速度 | パケット通信時（ベストエフォート）<br>送信：64Kbps（W-CDMA）<br>384Kbps（HSDPA）<br>受信：384Kbps（W-CDMA）<br>3.6Mbps（HSDPA） |
| | 64K デジタル通信時<br>送信：64Kbps（固定）<br>受信：64Kbps（固定） |
| ■最大出力 | Class 3　（専用 PC カードアダプタを使用した時）<br>Class 4　（コンパクトフラッシュで使用した時） |

技術基準適合認定番号：AD07-0319001

# SoftBank Connect Card C01SI
# 取扱説明書

2012 年 10 月 第 4 版発行
ソフトバンクモバイル株式会社

製造元：セイコーインスツル株式会社

携帯電話・PHS 事業者は、環境を保護し貴重な資源を再利用するために、お客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器をブランド・メーカーを問わず左記のマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。